京城日報
朝刊　本紙朝夕共十二頁

朝鮮及滿洲
六月號　第二百四十七號（一冊六十錢　半年三圓五十錢）

◇山梨總督と池上政務總監……白頭巾
◇歐洲各國を歷訪して……李王職次官 法學博士 篠田治策
◇海外移民と投資……殖產銀行調査課長 守屋德夫
△旅中雜感の一二
◇西域印度の法制……法學博士 淺見倫太郎
◇德川氏の初世と長崎の支那貿易……朝鮮史編修會囑託 瀨野馬熊
◇所謂優諚問題の爭點……社長 釋尾東邦
時評　首相としての田中義一‖支那南北の戰局‖我對支政策の前途‖內爭重きか外難重きか‖各道知事會議‖編輯室より（東邦生）
◇辜鴻銘の印象……花栗實郎
◇支那現代の小說……魯迅作 花栗實郎譯
△冊盟の消息
◇臟器療法に就て……城大教授 醫學博士 德光福英
◇日本人は果して眞の潔癖か……京城帝國大學醫學部助手 醫學博士 小林晴治郎
◇女の髮の毛と運命……久留島武彥
◇大黑樣の御德と御姿……松原徹州
△鎭南浦の築港運動
◇鮮展座談會……高橋衛
◇臺灣視察記……橫山彌三
◇鮮人部落に接觸して……東邦生
◇漢詩、俳句、短歌
◇各道知事歷訪記……本誌記者
◇各道知事會議の門外評……一記者
◇各道の產業
◇鮮滿の富源‖朝鮮の新事業‖時事日誌
◇社友の小集記
◇風聞駄語
◇第七回の鮮展を觀て……內野健兒

京城蛤洞四十四番地　發行所　朝鮮及滿洲社　電話光化門一千二百〇八番　振替京城一一三一番

增補新版 新英和熟語辭典
第四高等學校教授 文學士 篠原慶一
第五高等學校教授 文學士 岡本清逸
共著

特價三圓五十錢 ◆ 送料二十錢（定價三圓八十錢）◆ 期間六月十日限（內容見本送呈）

◎五大特色◎
一、語數の多きこと
二、辭句の類集排置に特別の注意を拂つたこと
三、蒐集の範圍が廣汎なこと
四、外來語の豐富なこと
五、體裁の優美なことと携帶の至便なこと

最新ポケット型三六判
薄手上質特別用紙千三百餘頁
全部新鑄活字印刷最鮮明
裝幀總革製堅牢優美

東京神田　冨山房　振替東京五〇一番

現代ユウモア全集
豫約募集．內容見本進呈
◇微笑・苦笑・哄笑・破顏の萬華鏡

坪內逍遙集　堺利彥集　戶川秋骨集　長谷川如是閑集　生方敏郎集　佐々木邦集
正木不如丘集　岡本一平集　大泉黑石集　近藤浩一路集　高田義一郎集　牧逸馬集

各卷每に新裝幀　揮畫揮毫家　太田三郎　岡本一平　森田恒友　水島爾保布　木村莊八　近藤浩一路　石井鶴三　田中比左良

◇壹冊壹圓・一時拂は（全十二卷）割引拾壹圓

体裁　▲四六判クロース布裝、上製彩色挿入美本　▲一冊紙數五百頁以上六百頁本文九ポイント組總ふりがな付
豫約規定　▲申込みの際申込金一圓を添へること（これは最終回配本に充當）▲會費は每月拂一圓全十二卷十二回（但一時拂は割引十一圓とし申込金不要）▲送料は一冊につき十二錢（但し市內は六錢海外は參拾四錢）▲拂込みは振替貯金又は書留でお拂込み下さい。

讀め當代ユウモア一流大家粒選りの傑作の數々!!
思想、藝術、政治經濟より、社交、戀愛、夫婦愛、性愛の機微に至るまで、著者の眼光よく至らざるなく、しかも輕妙新鮮の筆は「典雅なる諷刺」卓拔にして奇想に富む諧謔」を描き出して瀟洒たり。

配本　申込順に六月上旬より開始。申込は全國の書店又は直接發行所へ

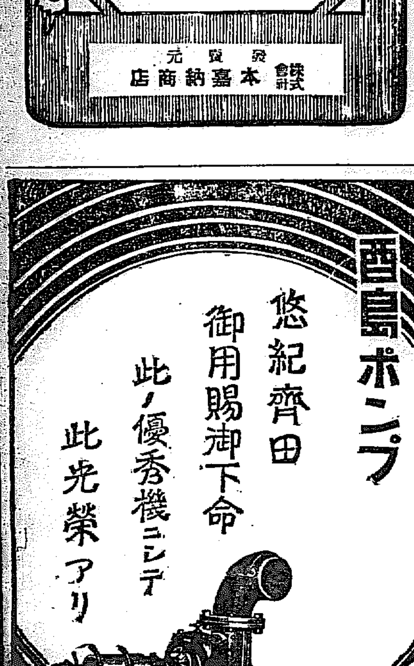
書齋に、食後に、浴後の納涼に、是れを繙けば、一讀三笑、忽ち苦惱憂愁のすべてを忘るべく、若し夫れ、海に山に溫泉に携へんか、盡くるなき興趣と慰藉は、吾人をして、宛然ユウトピアに夢みるの快を覺えしむるや必せり。

眞の現代人の描ける笑ひの全集
眞に現代人の讀むべき全集!!

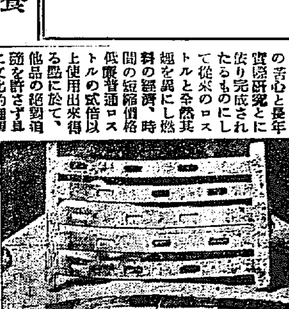
東京神田表神保町六　振替東京七三八三七番　現代ユウモア全集刊行會（小學館內）

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
支店出張所 [illegible]

模範 自動車運轉手養成
確實なる本組合講習所に學べ甲種免許得る迄責任設備完全活動寫眞應用教授場則送大阪天王寺區大道四公認大阪自動車營業組合直營講習所



實用新案第一〇九八一號 船形ロストル出現
本品は醬油釀造の傍ら幾多の苦心と長年實驗研究とに依り完成されたるものにして從來のロストルと全然其趣を異にし燃料の經濟、時間の短縮價格低廉普通ロストルの試倍以上使用出來得る點に於て、他品の追隨を許さず且に文化的理想の適品なりと試に御利用あらん事を



（實圖說明）圖に示す如くロストルの全體を船底の如く弧狀形にして裏面に山狀形の溝を穿ち且つ適當の間隔を置き表面より裏面に通ずる數個の孔を穿ちある故に空氣の流通良く完全燃燒の作用をなす

特別販賣店募集希望者至急申込レタシ

朝鮮木浦府　醬油 味噌　米澤醸造場　電話一四番 振替京城三二五〇番

商業登記公告
[illegible]
金堤出張所

商業登記公告
[illegible]
井邑支廳

商業登記公告
[illegible]
群山支廳

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院

商業登記公告
[illegible]
裡里出張所

商業登記公告
[illegible]
井邑支廳

商業登記公告
[illegible]

病篤き張作霖氏
却々樂觀されぬ模樣
第六夫人の談では既に「死八分生二分」
學良氏の歸奉を待つこと切

【奉天五日發特電】張作霖氏は余程の重態で殆んど昏睡狀態にあり、第六夫人の談によれば四日まではその生命の有無は五分五分の望みであつたが昨夜より今朝にかけては生命の望みは既に死八分生二分となつた模樣で、張氏の負傷は鼻柱を射たれ頭部を强かに打ち、右足を半分挫かれ居る模樣である、又第五夫人は某大官に「せめて學良が大軍を纏めて歸奉するまで元氣で置きたい」と涙ながらに語つたところを見れば、張氏の容態は樂觀し難い模樣である

疑問の第六夫人
爆破事件にて慘死の說

【奉天五日發特電】共同復舊工事の結果破壞列車內に女の死體あり、該列車には女としては張作霖氏第六夫人以外には乘つてゐないから多分同第六夫人ではないかといふ又張氏の第五子(本年六歲)の男兒も慘死したことが判明した

學良氏急遽歸奉
後事を楊宇霆氏に托し

【奉天五日發聯合】全軍と共に退却中の張學良氏は張作霖氏重態のため後事を楊宇霆氏に托し今明日中に急遽歸奉の旨支那側に入電があつたが、張作霖氏は四日朝殆んど無意識昏睡狀態をつゞけ、五日朝に至り漸く意識を恢復したが目下親近者以外には絕對に會見せず安靜中である

張氏常用の居間から漏れる
線香の匂ひが噂さを生む
張氏の死=いや第六夫人の死と

【奉天五日發特電】張作霖氏死去說盛んに傳へられて居るが、余程の重態である事だけは近親者の談により證明せられる、今某要人の語る處にすれば彼の横たはつて居る居間には近親者といへども入らしめないが常に彼の居間より線香の匂ひがする處よりみれば或は死去したものではないかと言はれてゐる、併し一說には第六夫人及び第八男の死を悼むために香をたいてゐるものではないかと言はれてゐる、兎に角張氏の生死は今尙不明である

死亡說は嘘のやうだ
土肥原顧問大帥府より歸つて語る

【奉天五日發聯合】本日午後三時三十分大帥府より歸來した土肥原顧問の談によれば、張作霖氏は大帥府で手當中だが頭部の打撲症相當重く近親者以外出入を禁じてゐるため經過はよくわからぬが本日午後臧式毅氏の見舞に對し「大丈夫だかまはぬ」と連呼したとのことだ大帥府の空氣より見ても死亡說は嘘であると

再び昏睡狀態に
遭難以來食を攝らず

【奉天五日發至急報】臧式毅氏は張作霖の容態に付「傷は大したことなく意識も漸次回復し快方に向つてゐる」と言つてゐるが、確かなる筋の消息に依れば張作霖氏は遭難以來一度も食を攝らず五日午後七時再び昏睡狀態に陷つたと(午後九時五十五分發同十時四十分着)

山梨總督代理張氏を見舞ふ

【奉天五日發特電】五日午後三時半奉天總領事館河野副領事は張作霖氏遭難の見舞をなし山梨朝鮮總督、芳澤駐支公使の代理として大帥府に[illegible]を訪問し右の旨を傳へた上見舞品を渡して退出した

吳俊陞氏の死亡は
黑龍江省の大打擊
東三省にも大影響あるか

【東京電報】吳俊陞氏の死亡は確實なる如くであるが、吳氏の死後黑龍江省には吳氏に代つて統治し得る人材なくかつ張作霖氏に好意を寄せたること吳氏の右に出づるものがなかつた等に鑑み、今後黑龍江省は東支鐵道問題等の紛糾問題を控へて同省內には相當の波瀾を招來し、從つて東三省にも少からざる影響を與へるものと察せられる

吳氏令息奉天に急行

【長春五日發特電】張作霖氏出迎への黑龍江省督辦吳俊陞氏死亡の報により令息は五日チチハルより奉天に急行した、又張作霖氏見舞のため北滿支那大官はぞく〳〵南下して居る

吳氏の訃を聞いて祝杯
迫に大刀會の連方

【奉天五日發特電】通化方面における大刀會は今回吳俊陞氏が不慮の死をとげた事を聞き五日各會員を集め祝杯を擧げたといふ

田中首相歸京

【東京電報】田中首相は五日午後八時二十分東京驛着特急にて歸京した

爆破事件共同檢證
日支見解一致せず
併し國交に鑑みて支那側では深く探究しないといふ

【奉天五日發電】列車爆破事件につき四、五兩日にわたり領事館および奉天當局の現場立會調査をなし一先づ實地調査は完了したが、爆藥裝置箇所その他につき未だ兩者の見解一致せぬ、支那側では爆藥は張大元帥が滿鐵クロス地點通過の直前鐵橋即ち滿鐵線より爆藥を釣り下げ爆破せしむるに至つたものであると見てゐる、しかして交渉事では本問題は日支國交に鑑みて支那側では深く探究しないといつてゐる

先づ復舊工事に着手

【奉天五日發特電】爆破事件日支共同檢證は五日午前十時より午後三時まで行はれたが、支那側では外國人の顧問を同道し現場檢證をなしそのまゝ縣斷で引あげたので雙方の見解一致せず單に汽車の復舊工事のみ共同で工事にとり掛る事となつた午後二時より日本側より工兵隊三百名滿鐵員百名、支那側より約百五十名が出て復舊工事に着手した

警備の責任は
斷じて支那にあり
五日—陸軍省發表

【東京電報】張作霖氏列車爆擊事件につき爆擊地點が滿鐵附屬地に屬するため警備責任の所在に關し種々の論議あるも、滿鐵京奉兩線の交叉點の當日の警備に關しては支那側より同地點の全部を支那側にて警戒したき旨申出ありたり、然るに我滿鐵線の警備を支那側に任すことは警備本來の主旨上許すべき限りにあらざるも京奉線については支那側の要望默し難く支那側にて警戒せしむることとなり、これがため上方の滿鐵線は日本守備隊の兵卒および憲兵にて警戒し下方京奉線は支那憲兵にて警戒せり、しかして爆擊は橋梁の下方にて行はれたることは明瞭なるを以て日本側に何等の責任なきは當然なり、因に右交叉點における我附屬地境界は線路を含み四十メートル內外に過ぎざるが如し

日支協同調査中で
まだ外交問題とはならぬ
◇—林奉天總領事談

【奉天五日發】張作霖氏の遭難は張氏に氣の毒である昨日鈴谷領事を代理として見舞にやつた、列車爆破問題は今や日支の協同調査中で未だ外交問題となつてゐない、昨日內田領事その他を現場に派し支那側立會の上調査をなし本日も午前十時から立會調査をなしてゐる、爆破犯人の系統、爆藥裝置の地點等につき種々の說が傳はつてゐるが未だ確證は擧がつてゐない、本日は種々の鑑識をなし科學的に調査することとなつてゐる、その結果相當事件の眞相が判るであらう

治安維持會
五日午前成立大會を開き
各軍民長官に通電

【北京五日發電】北京臨時治安維持會は今朝八時成立大會を開き譚延闓、蔣介石、馮玉祥、閻錫山諸氏および各省軍民長官に對し王士珍氏を會長とし會務をとらしむる旨通電した、

鮑氏の誓言
芳澤公使を訪ひ

【北京四日發聯合】北京に殘留することとなつた奉軍第四十七旅長鮑毓麟氏は芳澤公使を訪問し北京の治安維持に任ずる事に決定し京津の秩序維持は自分が責任をもつて不祥事件は絕對に發生せしめないと述べた

外交團の通牒
閻將馮三氏に

【東京電報】外務省着=鮑毓麟氏が北京の治安維持にあたる旨フランス公使に申出でたので四日午後六時公使團會議を開きたる結果各公使館は外交團の名を以つて閻、蔣、馮の三者に左の如き通牒を發した

目下奉天軍鮑旅長が元老會の要求に依り治安維持を目的として北京に駐屯してゐる、外交團ではその軍事行動に干與する意思はないが北京に在る外國居留民及び一般支那人の安全を顧慮して貴下軍隊が北京の保護を擔當することが出來るまで鮑旅長の軍隊を北京に駐めその後奉軍が平和裡に撤退する樣になれば幸甚である

治安維持費
鹽稅剩余金から十五萬圓支出

【東京電報】外務省着=北京の治安維持にあたる奉軍第四十七旅長鮑毓麟氏は四日午前オランダ公使および芳澤公使を訪ひ治安維持費の供給を依賴した、外交團は午後會議の結果鹽稅剩余金より十五萬圓を支給するに決した

內鮮米の豐作で
外米消費量減ず
昭和三年度上半期米穀需給狀況
五日—農林省發表

【東京電報】昭和三年度上半期(十一月以降四月末まで)における米穀需給狀況左の如し

供給 (單位千石)

前年度持越	五、七六五
收穫高	六二、一〇一
外米輸入高	九〇八
鮮米移入高	四、六六六
臺灣米移入高	一、二七八
計	七四、二〇

需要 (單位千石)

輸出高	二三
移出高朝鮮	三七
同 臺灣	二〇
同 樺太	一八二
再輸移出高	五一六
消費高	四〇、三五一
計	四一、一二九

差引五月一日現在米高 三三、五八八

消費高內譯

內地米	三四、〇二六
鮮米	四、二三二
臺灣米	一、二五三
外米	八三九
計	四〇、三五一

なほ右消費高を前年同期に比すれば內地米五百七十五萬石、鮮米二十萬石の增加を示してゐる、なほ消費高內譯によつて現れたいちぢるしき現象は內地鮮米の豐作と內地米消費量は昨年同期に比し百九十六萬石、鮮米は九十四萬石を增し、これに反し外米消費量は七十三萬石を減じたことである、なほ我國人口六千百九十六萬七千人と推定して一人當たり米消費量は年六斗五升一合、昨年度より一升九合、最近五ヶ年平均より六合增となつてゐる

社外船罷業
總噸數百萬噸
全社外船の三分一に達し
◇—益々擴大の模樣

【東京電報】社外船と船主間に行はれてゐた待遇改善要求交渉はいよ〳〵破裂し全國各港においてこれ等社外船々員は總罷業を開始したが、右につき近日日本商工會議所で各地會議所代表より報告した處によれば、各港の休船數は百三十五隻總噸數百萬噸で社外船總噸數三百六十萬噸の三分の一に達し、形勢は益々擴大の模樣であると

僅に江を隔つ
馬賊いよ〳〵接近

【咸興特電】臨江縣七道溝方面より咸鏡對岸長白縣內に移動せりと認むべき馬賊約八十名は十六道溝奧地に潛在中のところ[illegible]ため數時江岸附近に移動し來り近十七道溝內外街の襲擊を計畫してをるが四日夜半ナイシッキュウ附近に現れ支那人官憲六名を拉去した、彼等馬賊の出沒地點は鮮地と僅に鴨綠江を隔つるのみなるより警備に萬全の施設あるをもつて對岸各署は江岸に警察官を增派して警戒をなしつつあり

重要な寫眞原板を搭せてかへる

【平壤電話】中江鎭派遣中の平壤飛行隊の飛行機は重要なる多數の寫眞原板を搭載して五日午後四時本隊に歸還した

更に飛機
平壤より應援
六日中江鎭に向け

【平壤電話】平壤飛行隊の二機は六日午前六時平壤を出發中江鎭に向ふはずである操縱者並に同乘者は次ぎの通り

操縱者 野島中尉
同乘者 花井中尉
操縱者 則安少尉
同乘者 長田特務曹長

廣汎な陸軍異動
來月行はれる異動の顏觸
金谷中將は大將に陞進

【東京電報】來月發表の陸軍定期大異動については目下陸軍最高首腦部において極祕裡に銓衡中であるが今日までに內定した異動は大略左の通りである、今回は去る三月の大異動よりも小範圍に止る模樣である

宜陽丸射擊さる

【東京電報】海軍省公表=第一遣外艦隊砲艦比良は二日朝陽丸宜陽丸を護衛して重慶に向ふ途中、塔州上流十浬の地點で宜陽丸は十數發の射擊を受け同艦警戒兵は直に機關銃にてこれを反擊した、砲艦比良は人家稠密なるを以て空砲を放つて威嚇しこれを鎭靜せしめた

進級內定

東京警備司令官 中將 磯村年
朝鮮軍司令官 中將 金谷範三
憲兵司令官 中將 田中國重
陸軍大將に(各通)
第十四師團司令部附 少將 齋藤彌夫
戶山學校長 少將 山本鶴一
教育總監部附 少將 川田明治
騎兵監部附 少將 小坂平
重砲兵學校長 少將 金子直
第四師團司令部附 少將 (?)

關東軍參謀長 少將 關谷逆三
野戰重砲兵第三旅團長 少將 齋藤恒
步兵第二十七旅團長 少將 沼田光二
兵器本廠長 少將 西義一
軍馬補充部本部長 少將 近藤兵三郎
近衛步兵第二旅團長 少將 稻田謙吉
關東軍軍醫部長 少將 篠田次助
陸軍中將に(各通)
軍醫監 岩崎小四郎
軍醫總監に
第二十師團參謀長 步兵大佐 中川金藏
步兵第七十九聯隊長 同 木村恒夫
同
陸軍大學校兵學教官 步兵大佐 岡井正雄
步兵第十四聯隊長 同 金子規
第二師團參謀長 同 黑坂辯一
步兵第二十一聯隊長 同 鹽谷壽一
第十六師團司令部附 同 倉茂三藏
近衛步兵第三聯隊長 同 蜂須賀喜信
步兵第十六聯隊長 步兵大佐 星村市平
陸軍省軍事課長 同 古莊幹郎
步兵第七十六聯隊長 同 齋藤泰治
第九師團參謀長 同 平塚直己
步兵第三十八聯隊長 同 稻垣孝熙
第五師團參謀長 同 松井榮雄
折衝師團司令部附 同 伊藤政之助
第十一師團參謀長 步兵大佐 小谷揚作
步兵第七十聯隊長 同 加藤要太郎
第七師團參謀長 同 小川恒三郎
參謀本部課長 同 島永太郎
同 清水喜重
騎兵學校教官部長 騎兵大佐 石川[illegible]
科學研究所部員 砲兵大佐 千秋[illegible]
野砲兵第二十四聯隊長 同 松田[illegible]
野戰砲兵學校主事 同 櫻井源之助
佛大使館附 同 中岡彌高
野戰重砲兵第四聯隊長 同 井上達三
名古屋工廠長 同 三木啓太郎
第三師團參謀長 同 倉岡直朗
築城本部員 工兵大佐 萬城儀八
鐵道第二聯隊長 同 新原貞次郎
工兵第十四大隊長 同 石井泰一
工兵監部々員 同 作田德次
電信第一聯隊長 同 本多照[illegible]
工兵第十六大隊長 同 石井英稀
陸軍大學兵學教官 航空兵大佐 廣[illegible]猛
飛行第六聯隊長
陸軍少將に(各通)
同 淺田禮三
陸軍省建築課長 一等主計正 千葉都治
第四師團經理部長 同 萬膳潤五郎
主計監に(各通)
東京第一衛戍病院長 一等軍醫正 匹山震俊
關山衛戍病院長 同 伊藤賢三
軍醫學校部員 一等軍醫正 堀口正文
軍醫監に(各通)

異動豫想

軍事參議官兼東京警備司令官に 大將 田中國重
第四師團長 中將 菱刈隆
憲兵司令官に 陸軍次官 中將 畑英太郎
第四師團長に 軍務局長 中將 阿部信行
陸軍次官に 步兵第二旅團長 少將 二宮治重
軍務局長に 同 古莊幹郎
步兵第二旅團長に

到る處で
儒生を犒ふ
總監今日は間島に赴く

【會寧特電】總監はいたる處で儒生をねぎらひ近時鮮人子弟の風教道德の頹廢せるを嘆き儒教によるき影響を與ふるやはかり知れぬものあり、この日も鄕校にて二名の老儒生を招きて語る處あり、一名は鄕校講師、ほかは文廟直員にて共に六十近く地方の先覺者である、午後から師範學校、警察署を視察して孔夫子の文廟に詣でた、る孔孟の教への普及を是等地方の長老と語り、更に如何に地方民によき影響を與ふるやはかり知れぬものあり……況をみながら種々國境の木材移出狀況等につき說明をきゝ、又會寧炭坑に車を走らして視察する處あり引返して會寧陶器工場に步を運び製陶業者たる一青年を激勵してその製作品を讀みあげた、かくてこの日の旅程を終へ、六日は豆滿江を遡り支那領の間島に赴く豫定である

徵稅停止
青島貨物稅局長より通告し來る

【青島五日發電】青島貨物稅局長は總領事に對し四日附公文書を以つて山東財政廳長の命により六月一日より臨時徵稅を停止する旨通告して來た、右はわが不當課稅徵收に對する抗議についての處置的回答と認むべきものである

經濟

◇人
◇山崎滿日社長 六日朝入城

五月中
對支貿易出超

大藏省理財局調査に依れば五月中對支貿易は(單位千圓)

輸出	四七、七八〇	
輸入	二八、九三八	
差引出超	一八、八四一	

であつて前年同期に比し四十五萬一千圓の出超增加を見たが中部支那貿易は日貨排斥見越しにより昨年同期に比し八百二十四萬六千圓の輸出增加を示した地方別內譯左の如し(單位千圓)

	輸出	輸入
滿洲	五、八〇五	五、一三二
北部	六、八一一	六、三六九
中部	一八、九二二四	六、五一一
南部	一〇一	一、一八一
關東州	一〇、四五〇二	一、六五七
香港	五、六八八	四九

輸出品の
商標に注意
海外から來る

在スラビヤおよびバタビヤ帝國領事より共榮に達した情報によれば同地方に輸出せられる本邦商品の商標を同地政府に登錄せざるものあり往々にして登錄商標の侵害を受け不測の損害をこうむるものあり現に新鮮人參の商標問題につき紛爭中のものあるとの事であるが當業者は自己の商標擁護を期する爲には速かに同地政府にその商標の登錄をなしおく必要あるといはれてゐる

辰馬汽船の
鮮航會加入
不可能の模樣

鮮航會は鮮米移出業者の運賃協定をなしその規約によつて居る辰馬汽船に對しては從來鮮航會に對抗させようとするものもあるが鮮米取引業者が常に動搖するのは米の取引運賃が面白くない結果をも生じるので辰馬の鮮航會加入もどうかとの意見も有力になつて來た、辰馬は鮮航會に入ることは絕對に回避して居るから辰馬の同會加盟は今の處不可能である。」

南鮮玄米商
組合聯合會創立

全南北、慶南北の南鮮六道の玄米商組合およびこれに類するもの、玄米業者、外米商、產米改良組合は今回南鮮玄米商組合聯合會を創立、來る十六日大邱において第一回創立總會を開催、今村殖產局長の臨席を求めるとになつた。その設立の趣旨は現在精米業者は各地に組合を設けてその經營を擁護してをり玄米業者は精米業者を主とする穀物聯合會に加入しその聯絡にひきずられ勝で從つてその將來の發展策も講ずるの機會がないのでいよ〳〵今回商組合を設け精米業者乃至は販賣業者組合と對抗してその改良發展を助けたいといふのである

◇株式◇

大株短期引跡

大新	八十九圓八	不變
鐘新	百三十九圓八	不變
久原	五十七圓	不變
東新	百七十六圓七	一〇錢安

本玉
五日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

大新 賣方白井六九〇金淵四四〇山六九〇外小口二店▲買方松山[illegible]
鐘新 賣方京證五一〇白井二九〇大林二〇〇金淵一〇〇外小口二店▲買方[illegible]
東新 賣方京證六六〇白井二〇〇古川一七〇松山一二〇外小口三店▲買方[illegible]
安取 賣方小口▲買方松山一一〇外小口二店

◇期米◇

釜山米穀市場
大邱米穀市場
群山米穀市場

[illegible]

各地期米後場止

▲先限下關三〇、五八▲桑名夕場十二番二九、六三二番六一▲名古屋三〇、七一▲金澤二八、八一▲熊本二九、五四

大阪期米市況(後場)(一錢安)
大阪最終氣配三十四錢
太田、大野、三木賣り堤崎水野買出口に始まり双方の見送りに極度の閑散に推移し四圓三十六錢と二ダレ結局三十五錢と大引せり

仁川各店俵合(單位百石)
當限 賣方 [illegible]
中限 賣方 [illegible]
先限 賣方 [illegible]
▲帳入値當限二六八〇中限二七四〇先限二八一〇
▲取組高當限八六〇〇石中限一一二〇〇石先限一一三〇〇石
▲出來高合計三七六〇〇石累計一四三、八九〇〇石

母勝代儀病氣中ノ處藥石無效五日午後四時十五分死去致候間生前辱知諸氏ヘ此段謹告仕候
追而[illegible]午後一時ヨリ自宅ニ於テ[illegible]
昭和三年六月五日
男 今田吉人
親戚總代 後藤博
友人總代 松岡正男
笠神志都延

火田民の眞生活相

火田民の生活狀態を經濟的に調査したる一資料を見るに、ある一家において男三人女一人の勞働を以て男三人女五人の家族を生活せしむるのであるが、それは七町五段に對し大麥、粟、大豆、蕎麥、馬鈴薯、小豆を作付し外に牛牡牝各一頭つゝ、犬一頭鷄雌四羽雄一羽つゝを飼育し一家の生計をさゝへたる後燕麥六石を賣て十八圓を收得し雜收入十圓を收得し計二十八圓の現金を收得する由に記載されてある。しかもこれは火田民として大農階級に屬し、諸公課、器具代、被服料等を支拂ふて差引年額五圓の剩余を生ずる計算である。而も其の計算において中農にありてはかへつて年額一圓五十錢を不足し小農にありては實に四圓五十錢を不足するのである。この年額一圓五十錢乃至四圓五十錢の不足こそ火田民の生活安定を翻ひ當局の保護と取締とを越えて濫墾の原因を成し野火の原因を成すのだといふ。われ等はこの資料を以て全豹を推斷せんと欲するものではないが、少くもわれ等の火田民對策に對する考察を助くる一項とすることは出來る。しかして當局の最近着手した調査の結果がおそらくこれを滿足なる狀態にまで導き得すはたらきをなすに相違ないことを期待し、調査班の地方出張に健鬪することをこゝに記して置きたい。

思想犯者救濟

今回の刑務所長會議は特に思想犯に關して協議するところあらんとすといふ。思想犯の豫防が不可能における最後の關門たる刑務所においてこれを食ひ止めるより外はないといふ事は、世相の險化を示すものとはいひながら遺憾な事とせざるを得ないところである。由來思想は人格內部の消息として外部からの強制壓迫によつて直ちに變更さるべきものであつて社會的にまで表現するはずがないのであるから、これを強制壓迫せしむる方策も困難なると同時に、これが監視取締を行ふことも頗る困難である。それたゞ困難なりとして放任せんか、それが國家の間に發展する性質なるだけに、その病弊の蔓延ははかり知るべからぬものがあるのである。われ等はそれが如何なる思想にもせよ思想である限り排斥するに躊躇せぬが、もしそれが過激なる思想の余に成れる假定なりせば、思想は飽くまで思想としてこれを打つとして、しばらくその努力に向つては國家を害したいのであるけれども、もしそれが淨源なる暴力反抗の實際にそのかされ、過激なる暴動に余儀なくされて、思想なく思想に服從し行きたる思想犯者は、われ等これを鞭打する前にまづこれを憐愍せんとする。しかしながらもちろんこれを單に憐愍してやむべきではない、彼もまた人の子なるひろひでなくてはならず、一たん脱線ついに生涯を救ひがたしとするのはあまりに酷に過ぎやう。そこには人情味も要求さるべく人道味も要求される。備理相つくして改悔のまことを引出すとがわれ等の任務であるともいへる。しかもこれは同時に刑務所長の任務なのではあるまいか。思想犯は打つべし、思想犯者はこれをいたはらなければならぬ。

經濟百態

百貨店物語り【一】
世界一は米國
デパートの起原

最近百貨店の發達は小賣商の死活問題だといふので色々な意味で百貨店が問題にされて來た。果して百貨店とは如何なるものか。これが經濟的意義と社會組織への影響を書き述べて百貨店を表裏から觀察して見やう。

百貨店の起りは先づ外國が早いのであつてわが國の百貨店は主としてアメリカ式を眞似たものである。即ち、我國における百貨店の起りを研究して見るとフランスのパリのボンマルセが最も早く西暦一八六〇年に設立されたから丁度六十七年前に設立された事になる。然しこの百貨店を廣い意味に解釋すれば十年前の大ナポレオン一世時代即ち百二十年前にパリにおいて銀行家のクロムが異服、雜貨を賣りはじめたものが最も早いといふ説が出來る。しかして英國においては購買組合のが自然百貨店となつたもので現在のロンドンのホワイトG——などは古いものである。然し百貨店としての組織を完全に備ふるに至つたのはフランスのパリ、ボンマルセであるが、これに對して何人でも世界第一主義を主張する米國ではかへつて方のマーシヤル、フイルドは一八六二年に完全なる百貨店が出來たのだからこれが早いといつて威張つて居る。然しアメリカでもボストンのジヨルダオが一年だけ早いが要するに百貨店はアメリカよりフランスが早かつたと見るのが至當であらう。しかして現在百貨店で百萬圓以上の資本金を有するものは世界を通じて約二千に達して居るがアメリカがこの九割を占め千八百の百貨店が有るといはれて居る。この意味からすれば先づアメリカが百貨店發達の根源なりといはざるを得ない。次ぎに百貨店の一ヶ年賣上高に依つて世界の番付をあげれば左の通りである

一、シカゴ（アメリカ）マーシヤル、フイルド三億萬圓
二、ニユーヨーク、ヒヤデルフイヤ（アメリカ）ワーナーメーカー三億五千萬圓
三、ニユーヨーク（アメリカ）ギンベル、ブラザース二億萬圓
四、ニユーヨーク（アメリカ）メーシー一億五千萬圓
五、ニユーヨーク（アメリカ）サワタスニンベニー一億圓以上
六、ボストン（アメリカ）ジヨンマルセ一億圓以上
七、ロンドン（英國）セル、フリツヂ九千萬圓
八、東京（日本）三越八千萬圓
九、ロンドン（英國）ハロツズ八千萬圓
十、パリ（フランス）ボンマルセ八千萬圓

右の様な有樣で何人といつても米國が第一位わが國の三越なども震災前まで第五位まで行つたのだが震災の打擊で八位に落ちたが最近は益々隆盛に趣きつゝあるから五位になるのは近い將來であらうと見られて居る。

窮迫の極に達せる最近の農村金融
勸銀の農家收支調査

日本勸業銀行の調査せる最近の農家收支狀況調査によれば三月は農家の農閑期を前にして農家の收入極めて乏しきに對し支出は漸次增加するの傾向にあり從つて農家の經濟はいちゞるしく逼迫するを常年の例として居るが本年の如きは農家の困窮その極に達したるものゝ如く、即ち同月中農家收入の中心たる米は依然として價格低迷の状なく、殊に中小農階級が資金の必要に迫られて價格を顧みるの暇なくこれを處分せし外は一般に賣惜みの傾向強く、その他副業收入たる繭、蔬菜、甘藷、わら工品の如き何れも價格低落の爲め左程の收入をもたらすに至らなかつたが、一方肥料資金、農業資金をはじめとし、農具購入費、各種諸不時入費金等農家の支出は頗る多しく しかのみならず四月は納稅期、田租、所得稅等の納期に相當せる爲、この方面の支出もまた相當多額に上つた模樣である。しかして本年不況の結果として田畑の賣却による資金の供給も各地方に行はれこれが購入費の如きも多くは信用組合等より供給せられたる模樣であると。」

産業組合に現れた農村金融硬化
全國四百三十五組合につき 勸銀て調査の結果

日本勸業銀行においては三月中の農村金融狀況につき全國四百三十五産業組合より得たる報告によつて調査發表する處があつたが、四月は春の農繁期を眼前に控へて、肥料資金の需要旺盛を極めた上に農業資金の需要も漸く擡頭し、更に農具購入資金、納稅資金等農家の支出は漸次増加の傾向にあつたが、他方農家の收入としては依然米の賣却によるの外殆どその收入の途なきに拘らず、米價は依然として不振の域を脱せなかつた爲、一般に賣惜みの傾向濃厚にして、進んでこれを資金化するに至らなかつた模樣である、しかしてかくの如き農家收支の不均衡と、地方銀行の貸出貸渋は相まつて倍に農村の金融を硬化せしめ、この間全國農村に融通せられたる米穀資金の如きもたゞ僅に一時的緩和を見たるに止まり、未だもつて農家經濟の不況を恢復するにたらず、殊に組合金融は前月よりも更に一層窮屈の度を加ふるに至つたがこれを各組合の資金狀況によつて見るに、昨年八月以來增加一方であつた組合の貯金も三月に至つて遂に漸減の傾向に轉じ、貸付金は引續いて更に增加の傾向を示してゐる。從つて組合の手許資金は減少し、借入金は增加し預金は減少を續けてゐる。即ち三月中の貯金受入高は約一千八百四萬圓であつて、貯金は四月中に差引約十六萬圓を減少して月末現在高七千百四十二萬圓となつたのに對し四月中の貸出高は四百九十萬圓回收高は四百二十七萬圓であつて貸付金二月末より六十三萬圓を增加して五千六百六十八萬圓となりこれに伴つて組合の預金は前月より約三十七萬圓を減少し、借入金は約二十四萬圓を増加するに至つた

海外に於ける勞働運動の近狀
内務省社會局勞働課長　北原安衞

一、諸外國における勞働運動の最近の狀勢を概括的に申すと、殆ど何れの國においても不振であるといつてもよからうと思ふ。例へば勞働組合運動の最も旺盛であるといはれる英、佛、獨等における最近の勞働組合の狀況を見るに、英國においては臨時八百五十萬あつた組合員數が、最近には五百五十萬となつて三百萬の減少を見、佛國においては臨時二百五十萬あつたものが、最近には百二十萬に減じ、ドイツにおいては臨時千三百三十萬あつたものが、最近には六百六十萬となつて半減したのである。その他の諸國においても勞働組合員數減少の傾向は大體において免れぬ所であつた。世界における組織勞働者即ち勞働組合員の數は、最盛時ともいふべき一九二〇年には約四千八百萬あつたのであるが、最近の統計によると三千五百萬に減少して居る。即ち全體で千三百萬人からの減少を見て居るのである。

何故に斯樣に勞働組合員の數が減少したのだらうか。これは種々の理由によるものと考へられるが、要するに世界大戰直後においては思想の急激なる變化、ロシアやドイツの革命等に刺戟された勞働者の努力、經濟界の異常の狀況等のため勞働運動が極めて盛んであり勞働組合の勢力を大いに發展するといふ狀況にあつたのであるが、その後經濟界が不況に沈滯し、失業者續出し、勞働組合員は組合費の支出をも困難と感ずるやうになり、これと同時に社會思想の動搖も沈靜に歸し、寧ろ反動的思潮が強くなるといふ樣な譯で勞働運動も漸次沈衰に歸する樣になつたのである。

斯くの如き傾向は勞働爭議についてもこれを見る事が出來る。例へば英國における勞働爭議件數について見るに、最も多い年には千六百件に上つたものが、最近には六百件に下り、又その損失日數について見るに、その最も多い年には八千六百萬日に上つたものが、最近には僅か八百萬日に過ぎぬといふ狀況である。（英國は一昨一九二六年は後述する樣に特に例外的な年なのでこの數字を見る上ではこれを除外した。）又ドイツの例を見ても、その爭議件數の最も多かつた年には五千件に近かつたものが、最近には四百件に足らず、その損失日數は最も多かつた年には三千萬日以上に上つたものが最近には百四十萬日以下に下るといふ減少振りである。その他の諸國においても大體同樣な傾向にある。

勞働爭議の件數又はその損失日數によつて、直に勞働運動の盛衰を推斷するのは如何かと思ふが、然し大體論としては、勞働運動の旺盛な時には爭議が多く、反對に勞働運動の沈衰時代には爭議もまた少いといひうるのである。かやうな見方が正しいとすれば、勞働爭議の方面から見ても、歐米諸國における勞働運動は最近沈衰時代にあると見られるのである。

たゞ勞働運動が政治的方面に現れた現狀を見ると、右に述べた現とは多少異る傾向を有する。英、獨、佛等の例に見るに何れの國においても、勞働黨乃至社會黨の勢力は益々擴張せられ、これに加へて一層過激なる共産黨が諸所に勢興發展して來た。これ等の勢力は各國の政界において到底無視することの出來ない處である。殊に英國においては、勞働黨は大戰直後の總選擧には五十七の議席しか持たなかつたのであるが一九二二年には一四二の議席を得てすでに自由黨と代つて保守黨と對峙する地位を占め、一九二三年の總選擧には、百九十一の議席を獲得して勞働黨內閣を組織するに至つた。一九二四年の總選擧には敗北したがその後の補缺選擧には大體において優勢を占め、現在においては議員總數六百十五名中百五十六名の議員を有して居る。殊に最近の地方議會の選擧に於ては大勝を博したのである。たゞ共産黨は英國に於ては、大國議會と異り余り勢力を有してをらない。又ドイツに於ては社會黨は大戰當時から既に第一黨たる地位を占め、大戰後も數回政府を組織し、今でも社會黨は第一黨の地位を占めて強大なる勢力を有して居る。現在四百九十三の議席中、社會黨は百三十一の議席を有して居るのである。又佛國においても社會黨は六百の議席中百〇五を占め、相當有力なる地位を有してをり、共産黨は二十七名の議員を出してゐる。

かく政治的方面に現れた所では勞働運動が依然として相當の勢力を保持してゐるが、これ等の社會黨勞働黨乃至共産黨は勞働者を主要勢力とするとはいへ、必ずしも勞働組合運動又は勞働爭議におけるが如く、直接に勞働者自身の運動と見得ないこともあり勞働者以外の分子の勢力も相當取りをなして居る。勞働運動の推移を見るには勞働組合運動について見るのが最も的確であらうと思はれる從つてこゝには勞働組合運動の近況について簡單に述べて見よう。

社員銀行の貸付増加
定期當座は漸減

東京手形交換所社員銀行週報廿六日現在によれば預金は廿億三千九百七十三萬九千圓にして前週より一千二百五十萬六千圓を增加したが内定期預金は八億七千八百廿七萬六千圓にして前週よりも百五十五萬二千圓を減じ更に當座預金も前週に比して百九十五萬一千圓と特別當座二百九十九萬六千圓を減少するに至つたが貸付金は廿二億六千百四十五萬二千圓にして前週よりも四百六十九萬六千圓を增加しコールローンは一億一千百卅三萬五千圓にして前週よりも一千四百八十三萬七千圓を減じた。

金融界の大勢と製糸家の態度
融資協定銀行の警告
果して効果を見るか

糸價現況並にこれが將來に對して多くの期待を持たれざる今日、融價が依然高値を保つてゐる事は全く困つた現象であるが、又この高値を物ともせず買煽らんとする製糸家の暴擧も大いに慎むべき傾向なりとして、製糸資金融通銀行は協定の結果、融資額を六百五十圓より五十圓方落とし、六百圓とすることゝ共に製糸家の暴擧に警告を發するに決定して居るが、製糸家としては資金の豐富に加へて、利鞘の低下を見たので自然買煽らんとする傾向を現出することは免れざるべく、勿論製糸家の高値買ひについては、製糸家といへども聊か採算上の不安を感ぜぬでもないが、資金豐富と金利安とは自然この傾向に誘引することも免れざるべく、融資の高値を保ちつゝあるゆゑんもこゝに原因があると見なければならぬが、糸價の現在より見て又將來を考へて高値にある原料を買煽ることは大いに慎しむべきことではあるが、何れも大勢に支配せられてゐるものであつて、たとへ協定銀行が警告を發しても反響はあるまいと考へられるが、融資額を一擔につき五十圓方引下げられたのは聊か痛手でなければならない

自動車保險は愈よ實現か
粟津博士らの申請に 商工省て考究中

【東京電報】近年我邦における自動車の數は益々激増の傾向を示しつゝあるがこれと共に自動車の破損その他の

＝損害＝

も相當多額に上りつゝあるのでその所有者はいづれもこれに惱ませられつゝあつたが今回これ等の事情に鑑み自動車の保險會社が新設せらるゝ事となつた即ちこれが設立發起人は粟津清亮並びに專務各務鎌吉氏で、資本金は百萬圓の株式組織をもつて全國自動車の保險をなさんとするものであつてこの程趣意書目論見書の提出と共にその認可を申請する處となつたが商工當局としては

＝斯樣＝

な自動車保險は我邦最初のものでありかつまた保險事業として採算が出來うるものなりや否やを充分考究する必要があり又一方これが保險の認可によつて既存の同種保險におよぼす影響も相當考慮の余地があるので慎重に審査を要するものとし目下これにつき嚴重なる審議を續けてゐるが大體において今日の如く自動車の激増を來たる點およびこれが増加に伴ふ各種の被損に對し保險を設定する事は機宜の措置であり、その點の基礎も相當明確なる

＝模樣＝

であるから自動車保險の認可は至當だと見なされ結局これが認可は近日中決定を見るに至るであらう。

日銀民間預金八千萬圓減少

二十六日現在日銀週報に依れば兌換銀行券發行高は一千七百六十八萬一千九百八十七圓を增加して十一億六千七百五十七萬八千二百八十八圓となつた。しかして政府預金は四千四百十八萬一千二百九十三圓八十四錢を減じて六億六千六萬三千七十八圓五十六錢六厘となり民間預金も二千二百四十七萬四千五百四十五圓三十八錢を減じ四億五千六百十四萬九千五百五十八圓六十一錢となつたが、十二日現在において五億三千萬圓を突破したる民間預金が、二十六日現在において四億五千萬圓に減じたので、結局特別勘定において無利子の民間預金として一時預入されたる遊資が八千萬圓も二週間の中に引出されたことになり、この金が如何に金融界に影響して居るかは頗る注目される處である。

廢邑の人々（十）
崔允秀

×　×　×

妾が初めて、あのかたに[illegible]を盗まれたのは、この親爺が逝職してからのことでした。十六といふ微妙な年が迫つて來たのはそれから一年越した春のことでした。妾はその頃から、そろ〳〵あのかたの惱ましい視線を晴々眼に感じました。妾はそれが非常にくすぐつたくもあり、苦しくもありました。そして、出來るならば、好意の速遂をあのかたからしたくなりました。それであのかたが妾のうちにお見えになりさへすれば、窓の中へでも入るやうに、奥の方に隱れてしまひました。好意の速遂はかくもそゝくさと行はれたのでありましたけれども、何といふ妙なことでせう。隱にかくれてゐた好意の速遂避者は、そのたびどとにあのかたのお顔を盗み見たくなるのではありませんか、そうしてあのかたの朗かな聲が自分の家から、『ではさやうなら、又參ります』と共に消え去りやせんかと心がもが〳〵するではありませんか。

しかし、わたしは盗み見もしませんでした。非常に後からおどかされたやうなおつかない心がしてでした。それと共に、早くあのかたの聲が自分の家から消えてくれるやうにも祈りました。それが、みな、どういふわけでさうであつたかは今でもはつきりしません。何でもまあ、さうするのが一つの樂みだつたやうにも思はれますし、また、さうするのが心から安らかになるためだつたやうにも思はれます。

いづれにしても、この好意の速避は、あのかたの好意を踏つぶしたことが多かつたと思はれます。

わたしはまだ、その頃は、若い男はどういふ心持ちでおり、どういふ期待をもつておるかは感ぜられもしなかつたし、また知らうともしませんでした。たゞ、男といふ存在はわたしにとつて、一つの强くて重い影のやうに威力感にしか思はれませんでした。——少くとも、あのかたから受けたわたしの印象はさやうでありました。

こんな感じは、自然と、あのかたからの好意ある盗み觀察を理解し受容しうるの余力を全く吹き消すのでした。それが、度重なるにつれて、あのかたの手持無沙汰な寂しい心がよりはつきりになつて行くやうに思はれました。

——出ておいでよ。皆とは違つて今は學校に行かない娘さんでもみな出て會釋するやうぢやないの。お前は學校の先生には始終會ふくせに——

母の、笑ひながらいひならべるこれらの言葉が、何と妾に妾の耳を赤く染めたことでせう。妾にはどきつく胸が體に火照り出すのかと思はれてならなかつたのでした。勿論、母のいひつけをまめやかに實行しやうはずもなかつたに。

一週間そこ〳〵で、あのかたの短い逗留は終るのでした。あのかたは遠い〳〵東京においでになり妾は隣邑の女學校の寄宿舍に行くのでした」

妾は、さうした別離にも、あのかたに顏を見せることだけは出來ませんでした。何といふ新女性でせう。何といふ矛盾でせう。これから大いに、女子界のレベルをあげやうと夢みる女學生としてのわしが何といふ意氣地のない臆々しい仕打ちでせう。

代數學　第一卷
東北帝大教授　理學博士　藤原松三郎氏著
菊判上製本函入　定價金七圓五十錢　送料金二十七錢

製本出來發賣
高等代數學通論　山崎榮作氏著　價七・五〇　送二七
ローレンツ　微分積分學　山田光雄氏譯　價一〇・〇〇　送二七
フーリエ　級數及積分論　カールスロー著　竹前源吾氏譯　價八・〇〇　送二六

細胞學總論
東北帝大教授　理學博士　田原正人氏著
菊判上製本函入　定價金四圓二十錢　送料金二十七錢

新刊
現代の遺傳進化學　阿部余四男氏著　價三・〇〇　送一八
植物の構造と生殖　石川光春氏著　價三・五〇　送一八
趣味の植物春秋　石川光春氏著　價三・二〇　送一八

動物系統解剖學
廣島文理大教授　理學士　戸澤富壽氏著
菊判上製本函入　定價金五圓五十錢　送料金二十七錢

最新刊
生物化學　石尾眞朔氏著　價五・〇〇　送一七
有機合成化學　森山剛一郎氏著

昭和新版　物理學詳解講義
東北帝大教授　理學博士　本多光太郎氏著
上卷二・八〇　下卷八・五〇　送料金二十七錢

新刊
高等教育　物理學計算問題集　庄司彥六氏　佐藤充氏　共著　價一・五〇　送一八

十一版發賣
物理學通論
東北帝大教授　理學博士　本多光太郎氏著
四六倍判上製本函入　定價金三圓八十錢　送料金二十六錢

内田老鶴圃刊行
東京市本郷區駒込　振替東京一二四六

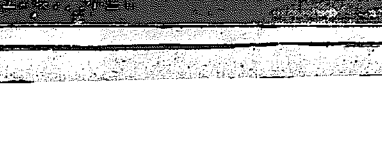
洋鐵鋼。鐵道。船舶。
土木建築材料
パイプ。機械。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長二三三番

だまされるな
新發見の種々の手段
素人で出來る淋病の檢査法

りん病　請合藥　八日分　八圓、四圓

商會の製劑は日本で初めて出來た下關の最新式の電氣工場で製造した良劑である
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

日本で初めて出來た　最新式電氣製藥工場



ばい毒　請合藥　八日分　四圓、三圓
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯る。

セニ藥　賣る者あり
に箱藥
本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四
「有田ドラッグ」
「有田吾松藥」
この文字無きものはニセ物なり
有田ドラッグ　朝鮮・福岡・佐賀・長崎・宮崎・大分・熊本・鹿兒島・臺灣・滿洲各地賣薬所

咸北の旅から(二)
總監の巡視に隨行して
和島生

城津は過去に居留地として内外人が雜居してゐた歴史を有してゐる關係上か、街衢の體裁と區劃されてゐる點や、住民が何となく洗錬されてゐるあたりは、田舍の小都市とは思はれない。そしてこの町は、未來に多くの光明が待つてゐることは前側にも書いた通りだが、朱乙に向ふ汽車中で府尹の語る處によれば、城津、吉州、端川の三郡に跨る北鮮の汽車鐵路、西城津から直線距離で十里位の所を通せば、ソコには無盡藏の大森林があつて數百年用斧鉞を加へざる三十尺四十尺の森林がその伐採を待つてゐるさうである。この大森林を伐採して城津港から大阪、東京方面に移出するに、毎日千噸づゝで約百年を要するさうだ、その時こそ、眞に城津も發展し得るであらう。盛況殺むべしである

三日の朝は空晴れ、風もなく、氣候は京城に比べて一ケ月も遲れてゐるであらうか、丁度五月初旬の候。八時過ぎ宿を出で、旅行には絶好の日和である。總監は朝鮮人部落を視察したいとあつて、鏡城郡朱乙の舍宅、面事務所、普通學校に立寄られ、九時七分發北行の汽車に辛くも間に合ふのであつた。驛頭に整列してゐた普通學校の兒童中、その前列約三十名ばかりが何れも裸足の儘であつたのは如何にも可愛らしく見え、そしてそれは一見內地の兒童と異るところはなかつた、この光景には、總監も心を惹かれたもの、如くである。この服裝は小さい兒童の服裝がこれによつて統一されたら好いだらうと思つた、この邊一帶は、小作農が非常に少く殆ど自作農によつて占められてゐるといふことも、かうした服裝をなし得られる原因だらうと思ふ。水田が少く殆ど畑地であるといふ狀態の下にある北鮮地方は、南とは反對に、小作爭議が殆ど見られないといふことも喜ばしい、しかし東京や京城などに遊學した學生達が歸鄕して、牛耳通の思想を振廻して純朴な地方民を誤らしてゐる傾向がだん〳〵ほげしくなつて來たやうだ。反對せんがため反對する徒輩は最も憎むべきである、これ等は斷々乎として府民と協力して一層この感を深くしたのである

吉州驛には一里もある遠くから小さい兒童は出迎へてゐた、總監ははざ〳〵下車してこれ等の小さい民にやさしい言葉を與へた、中に五六名の內地の女兒が加はつてゐた、こゝでは內鮮共學である事務局長は二三の兒童に接していろ〳〵訓示を施したり激勵したりした、いつもながら局長の熱心には感ぜねものはなかつた、吉州には、學校をはじめ多數の兒童や在鄕軍人、地方民が出迎へてゐた、總監はこゝにも下車して一々會釋し十四歲の老儒生がゐた、總監はわざ〳〵これを前に招き寄せ『風のため大いに盛んにしてくれ、なか〳〵元氣で結構に思ふ』とねぎらふところあつたが、この老儒生はこのこれ思ひもかけぬこの光榮に感激し、並みゐる地方民を前にして一代の面目を施した、老總監と老儒生の對面――實に涙ぐましい感激の場面であつた、明川驛は咸北管內中最も[illegible]

[illegible]、新北青と共に朝鮮風の建物として有名である、實に美しい立派なものだ、郡守の話によれば、ホテル一棟を押立てた一張の造りがあつた、濫大森林に近い所の兩側で城津と清津の間にあり、朝、鏡城の邊りには四百餘年から何年にも人の住居の遺跡があるさうだが、太正十四年には暴風の爲百餘戶十數萬の遺跡が破壞したさうである、これがため昨年から咸鏡北道の改築を行ひ、總監の辭に明かなる所がある[illegible]

宅から離れて、[illegible]一隅に牛を飼ふことが出來、炊事場の一隅に牛の寢床があるといつてもよい程だ、この家は丁度息子に嫁さんがくるといふので祝言の御馳走をこしらへてゐる最中であつた、總監は親しく觀察し、この芽出たい結婚に若干の寸志を贈つてお祝ひした、また頭に丁まげをしてゐるこの家の主人は大變喜び、總監が辭し去る時には、門前に一家一門が出て厚く謝し喜ぶのであつた、かうして總監は詳さに農民の生活狀態を視察して午後四時廿分、この日の宿泊地たる朱乙溫泉につき朝鮮仙閣に旅裝を解かれた、こゝは京城から約四百マイル、朱乙驛から三里の山間にある溫泉である、窓を排せば背嶺軒に迫り、眼下に清流石を嚙んで一日の疲れを休めるに十分である(三日夕朱乙溫泉朝鮮仙閣にて)

朱乙驛についたのは午後三時半頃、自動車で朱乙溫泉に赴く途中朱乙面の事務所に立寄り管內狀況を聽取した、それからこれは實に突然のことであつた、車をとめて一農家に立寄られた、北鮮の農家の特色は、一棟の中に疊室と炊事場とが包容されてゐることである、牛小屋なども大抵住[illegible]

庭球選手權地方豫選終る

北鮮大會
佐藤雀組優勝す
咸興軍再度の榮冠

本社主催全鮮庭球選手權の北鮮代表を決定すべき豫選大會は三日は朝來快晴絶好の庭球日和に惠まれて午前十時より元山郵便局コートにおいて開催された、出場チーム咸鏡、安邊、三防、元山の二十七組、佐藤尹の試合は切つて落されたが第一回の勝負戰より安邊の金錫昌、文昌元――元山の印田印東組大接戰を演じ隨田印東組漸く苦しめる事に四對三にて惜敗し三防金錫昌組は元山職員三宅組を破りその後三防池金組も元山の名手李朴組と接戰の後二對四にて元中敗れ第三回戰に入る、勝者咸興佐藤組は勝を制し元中南原組は好成績にて三防組を破り、國府洪金組と大接戰を演じ、元山組を破り二回戰に入り元山職員佛崎組善戰せしも遂に四對二にて成興軍に凱歌が揚り、宋組を演じ前年度優勝チーム成興佐藤雀組は愈々決勝の興味を佐藤組ばかりは一方ならぬ苦戰を示したが、三防池盛組は前年度優勝者佐藤組に絶えず挑み[illegible]

り試合を中止するのやむなきに至り委員において協議の結果中止を宣しこの試合の續行および優勝戰は翌四日正午より續行する事になつた四日正午より元山郵便局コートにおいて國府、咸興兩組の準決勝戰、三防對咸興組の優勝戰が行はれた、前夜の雨は名殘なく朝來よりカラリと晴れて絶好の日和となつた、觀衆は前日にも增して多數集まり、大接戰を演じた、三防池盛金子組より開始、成興佐藤組は猛戰よく力め成興組を壓迫しこしぼ〳〵危地に陷らしめたが成興組の手練なるプレーに翻せられて遂に長蛇を逸す、かくていよ〳〵三防池盛金子組、成興佐藤組の優勝戰となる兩組互に秘術を盡くして爭ひしばしばファインプレーを演じて觀衆を唸らせたが三防組の奮闘も成興組の健闘を拔く能はず前年の優勝チーム成興佐藤雀組再び優勝した、二軍優勝の榮冠をかち得たことに北鮮代表決る時に一時半、決勝戰終了後の優勝旗授與式あり、無事閉會した終りに大會のため盡瘁せる關係者[illegible]その他の勞を慰けしたる北鮮に便利を與へられた元山の庭球界諸氏に厚く感謝の意を表す(元山)

一回戰

安邊(金文錫昌) 四―三 元山(印田東)
山元(梅小田澤) ○―四 商銀(佐曾)
關稅(李吳) 小京 ○―四 商元(朴李)
防三(金池) 子盛 二―四 元山(朴申)
商元(朴林) 仁淳 [illegible] 府國(梁祖)
三防(韓金) 明 四―二 職員(岡三宅)
元商(李鄭) 龍 四―○ 局專(賓金秋)
中元(八鈴) 木三 三―四 成興(宋文)
興成(佐藤) 並[illegible] 四―[illegible] 成興(佐藤)
元山(朴金) 良 四―○ 關稅(西朴)
中元(南原) 條田 四―一 國府(洪金)

二回戰

中元(李佐) 伯 ○―四 元山(朴金) 良
(以下[illegible])

三回戰

元商(朴林) 仁淳 二―四 防三(韓金) 明
安邊(文金) 四―二 國(吉松) 別宮 藤
元山(大小澤) 二―四 成興(佐藤)
山元(渡邊) 川 二―四 成興(文宋)
職員(林田) 佛崎 四―一 元山(南原) 條田
元商(朴李) 基泰 二―四 商元(鄭李) 龍道
職員(外村) 泉川 二―四 防三(金池) 子盛
成興(文宋) 二―四 職員(林田) 佛崎
興成(佐藤) 四―三 元山(朴金) 良
安邊(文金) 昌錫 四―二 商元(鄭李) 龍道
三防(韓金) 明 二―四 防三(金池) 子盛

準優勝戰

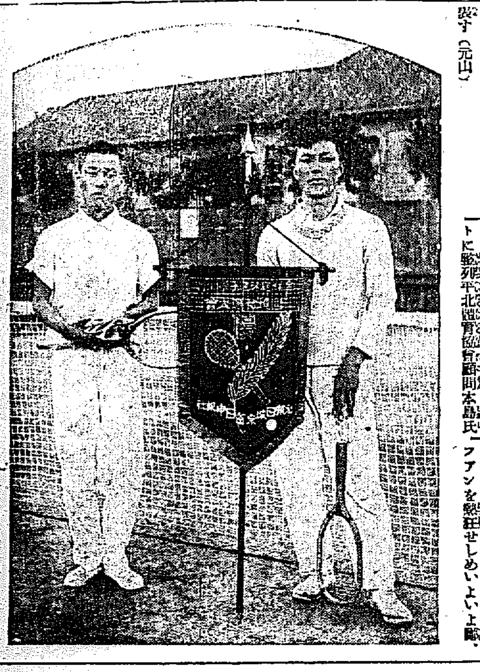
職員(林田佛崎) 三―四 防三(金池) 子盛
興成(佐藤) 四―二 安邊(文金) 昌錫

決勝戰

三防(金池) 子盛 二―四 興成(佐藤)

國境大會
鄭、李組優勝す
惠まれた庭球日和に
ファンを熱狂さす

新義州庭球團主催國境庭球選手權豫選大會は平北體育協會後援の下に三日新義州において開催、出場チームは四十八組、當日はスポーツシーズンに入つて初めての好庭球日和で國境スポーツ界を飾るに最もふさはしい日であつた、午前九時各地より出場のより拔きの選手は爽凉な新綠につゝまれた新義州地方法院コートに參列本社新義州支局佐藤本島氏の挨拶について優勝旗返還式を行ひ午前九時卅分より試合に移つた、コートは法院コート新義州府廳コートの兩コートで行つたがファンは早朝から押掛け兩コートはこれ等ファンと選手によつて埋められた博川の金兪組、南市の李車組、新義州の鄭李組揚市の李車組等の準決勝戰に入つていやが上にもファンを熱狂せしめいよ〳〵興味を增したが李組鄭金、兪組の決勝戰において遂に勝組は鄭、李組に歸した、この點について中止を宣したが當日はわずか二十分にて晴れ曙天去つて太陽が二十分にて再開された、この時不幸にも金選手は負傷したため遂に棄權を申出で鄭組が優勝した、李組の優勝により午後八時優勝旗および本社メダル並に平北體育協會寄贈の賞品授與式を行ひ豫選大會はこゝに盛會裡に終了した、戰績左の如し(新義州)


國境代表 向つて【右】鄭仁珍【左】李正柱、兩選手

一回戰

白(金鐵斗) 四―○ 佐(伴) 藤
張(李在順) 四―一 吉(金元) 田堤
金(金初熙) 四―三 張(張德周) 明
三(金鳳河) 四―三 金(金益珍) 瑞現
朴(金洛瑞) 四―三 洪(李仙泰) 仲長
我(浦田) 棄權 柳(宋動) 樂
崔(清道) 川興 四―一 宋(岡) 田
李(鄭正仁) 柱珍 四―一 金(高日) 学進
崔(張正相) 熙煥 四―一 朴(朴永) 秀發
文(白英南) 洌植 四―二 林(金基成) 鶴昌
具(金永淑) 四―一 三(金尙) 本明
鄭(李陽) 泰信 四―二 呉(保) 野
前(朴手) 德貞 四―三 李(金明) 根七
伊(朴東) 明 四―○ 全(李) 龍明
申(崔光) 濟浩 四―二 朱(鄭) 大樂
朴(金恩洪) 俊 四―二 平(方山) 根淑
松(李斗) 本煥 四―○ 江(山) 口口

不戰一勝

伊(笠) 原藤 二―四 (船天祥) 津
茂(田) 豐野 ○―四 (金炳好) 世
許(白) 用得文 四―一 (趙昌里) 錫
李(車) 時坤 四―一 (金張) 明
長(齋藤) 澤 (李仁根) 金

二回戰

羅(金) 四―二 松(李斗) 本煥
李(車時坤) 四―一 白(文英) 南烈
崔(張正相) 熙煥 四―一 白(金基) 成
伊(笠) 原藤 四―一 崔(清道) 川興
李(本) 島 四―一 朴(前手) 德貞
長(齋藤) 澤 四―一 船(李) 天祥
鄭(李正仁) 柱珍 四―二 金(朴洛) 瑞俊
茂(浦) 田要 四―一 三(金) 鳳河
朴(金恩) 洪俊 四―三 金(金初) 昌熙

三回戰

金(李明) 四―三 (崔明)
金(金乃) 元浩 四―一 (田) 得
申(崔光) 濟浩 四―一 (伊朴) 東
李(本) 島 ○―四 (金乃) 元浩
具(金永) 淑 四―二 (李仁) 坤
金(金初) 昌熙 四―一 (許得) 白文
金(張明) 普 四―一 (申光) 崔濟
崔(張正) 相熙 四―○ (我) 浦田
李(鄭仁) 正柱珍 四―二 (金) 羅
李(車) 時坤 四―一 (鄭李) 泰信
長(齋藤) 澤 四―二 (伊) 笠原藤

四回戰

博川(金兪) 乃元 浩 四―○ 新義州(金初) 昌熙

準決勝戰

南市(李車) 時坤 四―一 新義州(長) 齋藤
新義州(李鄭) 仁珍 正柱 四―一 新義州(金具) 永淑
揚市(張金) 明普 四―一 新義州(崔張) 正相
博川(金兪) 乃元浩 四―一 南市(李車) 時坤
新義州(鄭李) 仁珍正柱 七―五 揚市(張金) 明普

決勝戰

新義州法院(鄭李) 仁珍正柱 四―○ 博川(金兪) 乃元浩

湖南大會
李春雨組が優勝
前年の優勝者李組
決勝戰で惜敗す

我社主催第五回全鮮庭球選手權爭霸湖南豫選大會は前日の雨上りの選手を迎へて人氣いやが上に煽られ全羅南北各地のテニスファンは出場選手四十四組と前後して全州農林學校に殺到したこの日前夜の雨がからりと晴れ絶好のスポーツ日和に同十時半、包裡里體育協會長(益山郡守)、相良同庭球部長(殖銀支店長)列席し入場式を行ひ徳永局長の挨拶に次ぎ前年の選手權獲得者たる光州李春宇、礁崇組より優勝旗の返還を受け試合の火蓋は切つて落されたが第一勝にて第二回戰に勇姿を現した前年の優勝者李春宇組ははじめて出場したる全北扶安の李組に三對零の苦戰の後り危く觀衆の手に汗を握らせたが熱戰を繼たる持前のネバリ強さは同組で轉ちこれを居り全州、龍山の振はざるに反し最後まで持ちこたへたる裡里李、男組と木浦金錫祚組および常勝將軍たる光州李春宇組並に昨年同組と決勝に破れたる光州李春雨組を壓して準決勝に入り木浦、裡里の惜敗に光州軍の同志討ちとなり李春雨組は老巧李春宇組を四對二にて破りて榮冠は小壯李春雨組の手に納められ午後六時四十分終了した(裡里)

一回戰

金永淑(具益) 四―○ 金好(金敬)
鄭鍚泰(李泰信) 四―三 申(中仁世)
李仁坤(金敬鐵) 四―一 金玉(洪仁祥)
許得文(白南植) 四―一 李(張今貞)
(以下[illegible])

決勝戰(第一セット)
原田 4―1 三上
(以下[illegible])

(第二セット)
原田 4―1、4―2、4―0、4―6、4―0、4―0、4―1、5―1 三上

試合後兩校生徒の爲に懇切なるコーチを行つた。第二回は午後四時より一般の爲に模範試合を行つたが觀衆は定刻前より會場を埋めて盛況を極め兩選手の試合の後、中等學校その他各選手のコーチあり五時卅分散會したが盛會なること大邱の庭球のレコードである。なほ原田三上兩氏の第二回の試合經過は左の如し(大邱)

慶尚北道
大邱の模範試合
素晴らしい盛況を呈す

大邱支局主催體育協會庭球部後援の原田三上兩氏の硬球模範試合は第一回を大邱高等女學校並に女子高等普通學校の女生徒八百名の爲に四日午後一時卅分より東雲町運動コートにおいて行つた、その成績は

原田 2―4、4―1、4―0、1―4、4―2、4―0、2―4、1―6 三上(第一セット)

取引所問題
小倉氏歸邱の上協議

大邱の取引所設置に關しては未だ改善論議と他の委員との運動方法に對する最後の一致を見ないでゐるが近く委員の一人なる小倉氏の歸邱を待つて協議しその結果を決定するはずである(大邱)

出品牛豫選
日割

近く開催さるべき南鮮六道畜産共進會出品牛の各郡豫選日割場所は次ぎの通りである(大邱)
▲八日義城慶州兩郡畜産組合事務所▲九日安東、迎日▲十一日尙州▲十二日金泉▲十三日慶山

賭博事件
近く公判開廷

大邱の賭博事件は當局以來谷出警察の手で取調べ中であつたが四日全部の取調べを了し直に裁判所に送付されたが有罪決定起訴されたものは常習賭博犯として賭博並に幇助によるもの二十三名略式命令によつて罰金刑に處せられたもの六名都合二十九名で近く公判が開かれるはずである。(大邱)

黃海道
古河農園の排水ポンプ
場所を變更して許可か

延白郡石山面所在前李王職次官小宮三保松氏所有にかゝる古河農園では從來の水害に鑑み昨年四月約五萬圓を投じて排水ポンプをすえつけの設置認可方を出願した所附近地元民の猛烈な反對運動で認可にならず紛糾をかされて居たがこの程漸く設置場所を變更し認可になる模樣である因に農園は區域內に約五十町歩の貯水池を設け一朝洪水の場合は農園面積五百町歩の雨水を一時貯水池内に排水し他に絶對に迷惑をかけぬといふのである(延安)

新築落成した沙里院驛

延安出張所閉鎖
仁川汽船

仁川汽船式會社延安出張所は三年前に設置せられたもので仁川、延安間航路は從來森信、延安汽船、仁川汽船と三社の營業航路にして競爭激甚を極めて居た爲か收支償はずこの程出張所を閉鎖する事になつたが取扱ひ社として鈴木慶氏が從前通り營業を繼承する事になつた(延安)

慶尚南道
南鮮鐵道
豫定線
一日も早く竣工を急ぐ
別府技師長談

南朝鮮鐵道會社の豫定線實測のため麗水、順天等、全南各地旅行中であつた同社別府技師長は四日夜釜山通過東上したが語る本年十月までに完了させる方針で目下豫定線の實測を急いで居るが土地の買收は殆ど潮畫の完了と同時に終了させる位の意氣込みで居るから案外はやく捗つて明後年の竣工にはさしつかへ無く進捗すると思はれるが麗水の築港工事に先きだつて是非とも麗水の築港工事を第一期計畫だけでも實施する必要があるので今後打合せのすみ次第着手する方針で取敢へず工事の[illegible]

平安南道
總督の西鮮巡視
けふ平壤着

山梨總督は六日午前八時半鎭南浦着の第二艦艇にて鎭南浦へ下り午後六時來平、鐵道ホテルに投じ七日は府內および船橋里を視察の上鐵道ホテルに引揚げ晝食の後出發萬城を經て新義州に向ふはずであるが松井平壤府尹は鐵道ホテルに七時から料亭喜樂において歡迎會を催すことゝなつた會費は七圓、參加希望者は速かに府廳あて申込まれたいと(平壤)

平壤學校組
合會議

平壤府學校組合會議は四日午前十時から府廳會議室において開會、若松小學校の一學級增加に伴ふ經費合計千七百十三圓の追加豫算を附議可決し引續き懇談會に入り山梨總督の來壤に際し組合として特に顧慮すべきことの有無について懇談した結果組合では特に陳情することはないと決定し午後一時散會した(平壤)

南鮮片々

南鮮巡視のため今村殖產局長の來釜したのを好機として釜山商議の香椎會頭、水野副會頭小原、富原各評議員は四日正午同局長と會見して從來商業會議所として活動し來たつた鮮滿交、北海、京阪各航路の開拓、港灣修築、貿易振興等の重要案の實現に努力した過去と將來に於ける態度に就いて會頭より懇談を遂ぐる處があつた

◇釜山穀肥商組合幹部は取引の圓滑と大量購買の便を圖るため外米、肥料、粟雜穀の現物市場設置に關し四日午後三時釜山府廳に於いて今村殖産局長を訪問して陳情する處があつた

◇南鮮沿岸及び山間部の商圈視察を遂げた釜山商業會議所は更に北鮮沿岸より遠く間島、龍井村並に咸北雄基、會寧各方面を實視して釜山商圈の基本的取引の系統に就いて調査するため交通、商業兩部の各委員を特派する事に決定したが調査班一行の出發は本月十日過ぎの豫定

平安南道
晉、馬老童團
庭球戰

晉州、馬山老童團庭球選手および應援團一行三十余名は六月三日午前十時晉州驛發、數臺の自動車に分乘して會場にあてたる晉州小學校に至り、柳原晉州老童團長の挨拶の後馬山田中支廳、上原驛、晉州驛原驛一、柳原茂の諸氏によりて始球式を兼ねたる特別模範試合を行ひ直に競技にうつつたが、六對五で遂來の馬山軍惜敗した、右終りて一同記念撮影をなし別室に設けたる立食宴に於て交歡をなし同日午後四時萬歲の聲に送られて馬山軍は勇ましく退晉した(晉州)

[illegible]以て所管とし第一期豫港の計畫に入るのであるが鎭水將來の發展は海陸聯絡の施設完備と背面交通線の實現とによつて生ずる利益は非常なものであらう、會社としては一日も早く竣工せしめることに努力して居る。

平安北道
驅逐艦隊
四日新義州に入港

西鮮沿海警備巡航中の驅逐艦隊第十七驅逐隊は四日午前零時二十分旗艦『海風』を先頭に『梅』『山風』『國』の順序に新義州港に入港投錨した、同艦隊は三日午前九時鎭南浦港を拔錨午後六時頃鎭南浦沖に碇泊して三日午前九時拔錨巡航して來たもので釜中まで新義州警察署長、稅關長、府尹、商工會議所ランチの三隻が出迎へ税關埠頭に出迎へてゐた谷平北知事、富永警察部長、新義州地方法院長、新義州檢事正、伊藤營林署長、千葉守備隊長、芳根憲兵分隊長、加藤商議會頭その他多數ランチに便乘し『ウミカゼ』に同艦隊司令高島田中佐を訪問挨拶を交換した同艦隊は六日午前十一時頃拔錨出發の豫定である(新義州)

◇…平壤府は午砲を廢しモーターサイレンを瑞氣山公園の高臺に設け七日からこのサイレンは三里四方に鳴り響く

◇…中和郡の風土病ヂストマの撲滅を期すべく衛生課では先づ兒童に對し診療を行ふことゝなり七日安衞生課醫師は同郡看果面に出張普通學校兒童に之れが診療を爲すことゝなつた

◇…鎭南浦西本願寺は三日婦人會大會を開き西本願寺總合本部雲遠山正憲師の講演會を催した

◇…滿洲國平安北道[illegible]十二日から四日間[illegible]議場馬大會を開催する

咸鏡南道
運動競技幹事會

元山體育協會庭球部および陸上競技部は各幹事會を一日午後八時より元山體育協會庭球部は京日支局樓上で開催、陸上競技部は商業會議所樓上で開催、庭球部では金元山選手の組織は本社主催選手權豫選大會並に鐵道主催選手リーグ戰の戰績により決定する事および十日より施行するリーグ戰の方法等を協議し陸上競技部では競技場完成と共にグラウンド開きを兼ねて、盛大に擧行し當日は京城陸上競技の代表的選手を招聘して模範競技を行ふ事その他の件を協議した(元山)

地方集會

▲驅逐艦隊府校歡迎會 新義州府尹および同府商工會頭の發起の下に今回入港した鎭海驅逐艦隊高島田中佐以下乘組將校一同を五日午後四時新義州公會堂に招待して盛大な歡迎宴を開催(新義州)

地方人事

▲別府技師長(朝鮮鐵道會社)四日夜麗水より釜山着直に歸京
▲伊藤慶南警察部長 京城出張中の處三日歸釜
▲蓮田釜山司監獄長 十日間の豫定にて四日慶北江原兩道出張
▲安藤慶南内務部長 五日大田着六日面其他を視察
▲前近喜代熊氏(大田刑務所長)四日京城へ
▲伊藤直俊氏(大田郡守四日京城へ五日歸任
▲岡萬吉氏(朝每專務理事)新任挨拶のため四日本社仁川支局來訪
▲吉田仁川商議會頭 東上中の處二日夜歸仁八日頃歸任
▲上遠野多吉氏(咸興高普校長)三日着任五日各方面を歷訪
▲久保他一氏(新任元山刑務支所長)四日就任挨拶の爲め市內各方面を歷訪
▲松井平壤府尹 慶南出張中六日歸任

合財袋

◇…釜山で八日から五日間開會の慶南物產展覽會へ德川白梁組合から九羅、成川郡通仙面金坤鎬氏、安州郡安州面果山榮藤所から官紗を何れも參考品として[illegible]

歯痛と頭痛
神經痛とロイマチスに
のんで効く
回効散

本劑は神經の痛を鎭め神經を養ひ丈夫にす
るので歯痛・頭痛には勿論神經痛・ロイマチ
スに等しく服用し誠に優秀なる作用を呈す

全國有名藥店にあり
近所にせ物沢山あれば
回効散の三字に御注意

一包 十錢 五十錢
一圓 二圓

東京・大阪
本舖 森田製藥所
滿鮮總發賣元 東京 津村敬天堂
支那總發賣元 上海 東亞公司

京畿道

仁川學組補缺選擧 立候補者は案外氣乘薄

仁川學校組合議員四名の補缺選擧は來る廿日執行さるゝが立候補は甚だ氣乘薄で名乘をあげた者は議員會仁川支部主事濱田三郎氏一人である、今回は東部より是非一人を出すべく東部有力者間では目下寄り〳〵協議中であるが多分飯田氏を擁立するに至るべく見られてゐる、今回名乘をあげた濱田氏は仁川在住廿五年仁川府年會の幹事を勤むること十年、朝鮮海事會仁川支部の創立者で海事會務に盡瘁すること九年の永きに及で居る、議員および港町有志の後援により立候補したもので府民の公僕として働く決心だといつてゐる（仁川）

松都金組總會延期

松都金融組合理事は金日永氏不認可となつた結果缺員のまゝとなつたが理事は金融組合として一日も缺くべからざる爲五月廿五日假理事として副理事を選任二十六日役員會において滿場一致可決一日の役員會で五日の臨時總會には久野假理事氏を今一應推すことに一致可決し役員において一般組合員をといて無理事のまゝに存續させることゝしたが他に理事候補として立つ人ありかくては理事を缺く恐れありとし五日の臨時總會は無期延期として理事に解決すべく目下努力中である（開城）

初等學校庭球大會 水原公普の崔組優勝す

水原公立普通學校主催の四郡聯合初等學校兒童庭球大會は三日午前九時より同校コートで第三回庭球選手戰を開催した、當日の出場校は水原公普、水原小學、烏山公普、南陽公普、入陂公普、西井里公普、安仲公普、器興公普の四郡九校より四十三組の代表的選手を網羅して少年の試合とも思はれぬ熱戰ぶりを示し第一回戰より接戰につぐ接戰で遂に白熱戰を續けた當日の戰績は左の如し

準決勝戰

器興（趙炳喆 金昌基）○—三水原（崔 [illegible]）普校

器興（李 [illegible] 金 [illegible]）三—一水原（柴田 佐藤）小學

決勝戰

水原（崔 [illegible]）三—一器興（李 [illegible] 金 [illegible]）普校

かくして午後六時頃かくの如き賞品授與のうちに盛會裡に終了して優勝旗は水原公立普通學校選手崔 [illegible] 組の手に歸した（水原）

初等學校庭球優勝者水原公普選手

仁川築港擴張請願 十日頃府勢振興會から

仁川府勢振興會では三日午前九時から仁川商業會議所において役員會を開催、役員、野口、杉野、森田、丹羽、吉岡、岡本の諸氏出席築港擴張請願その他の重要事項について協議したが築港擴張請願書は來る十日頃仙山築港の運動を待つて提出することに決定した（仁川）

仁川振興會茶話會 重要問題協議

仁川府勢振興會では六日午後七時から仁川公會堂において評議員茶話會を開き築港擴張その他府の重要事項につき協議することゝなつた（仁川）

水源地職員異動

仁川府營上水道松峴水源地では過般來職員間にゴタ〳〵の絶え間がなかつたが四日付で同水源地主任清水千太郎氏退任し後任は現府內務係野上[illegible]助氏就任された（仁川）

江原道

五圓に値下げ 京春間の自動車賃

京城春川間の自動車賃値下問題につき道より當業者たる京春自動車會社、鮮一自動車部に對し京春間直通を五圓、一里當り二十五錢に値下げする樣非公式に勸告したが當業者側から京春間直通を五圓五十錢以上は値下げが出來ないと陳情しかなりその態度強硬なるものがあつたが過日石田警察部長、吉田保安課長出城の際京畿道警察局とも協議を重ねると共に當業者側へ再三勸告したところ當業者側も遂に自説を放棄し道の最初指示した通り京春間直通五圓、一里當り二十五錢に値下げすることに決定し四日よりこれを實行することゝなつた、なほ春川地元民よりかねて線路許可方を申請中であつた道路間はこれに對し愼重協議の上その許可の可否を詮議するとした（春川）

狂人の放火 營林署の倉庫を燒く

去る十八日夜四時頃[illegible]面守山里[illegible]營林署倉庫に火の手が上り見る間に倉庫一棟を全燒し苗圃用器具一切および肥料を燒いたが火事場に狂人の上衣が捨てあることから足がつき犯人搜査の結果三陟郡[illegible]面[illegible]湖山里狂人石[illegible]の仕業と判明したが同人は營林署南側に死體をコモ包にしたのがあつたからそれを燒き拂ふために火をつけたとか火をつけたので海がすつかり見えたゝめに海を全部測量することが出來たとか狂人一流の出鱈目をならべ取調べの係官を奔走せしめた、因に被害器の損害は七百餘圓である（三陟）

咸鏡北道

江岸監視所 三個所新築

茂山警察署ではこの程管內廉坪、下社地外一ヶ所計三ヶ所へ江岸警戒監視所を築永駐在所へ駐在所を新築することに決定し山田茂山署長は管內巡視を兼ねて五月廿日茂山出發の豫定で下流地方視察へ出張三日歸任した右工費は約一萬五千圓である（茂山）

羅南の補欠選擧 近頃にない激戰を演ず

羅南學校組合議員補缺選擧は二日午前十時から小學校講堂を選擧場として施行された、定員三人に候補四人であるから誰かが一人振落される貧乏くじをひかなくてはならぬ處から立候補は勿論大小參謀連の運動は頗る白熱化し不眠不休の猛烈を極め、その最後の日であつた二日の投票日の如きは各候補者の早朝から晩れの身仕度で選擧事務所に詰かけ官戰の戰況如何と戰皆を待ち醉てゐる有樣は今回ならでは見られぬシーンであつた、やがて投票時刻の迫るや大西軍の參謀芳賀氏がまづ一票を投ずれば川崎氏續いて投じ大ぎから大ぎにと會場へ鈴なりに有權者の投票ありこの日選擧立會人には平野懸太郎、坂發海三郎、本田良太郎、鳴島伊六の四氏が選擧會長よりは小池地方課長、高樹忠、伊藤總城郡庶務主任等が臨席し浦田管理者を選擧長としていと嚴肅に午後三時投票を締切り直に開票に移る有權者總數六百五十四名のうち投票五百八十七で棄權者六十七名無效二票を除いて左の如き結果を見た（羅南）

一六二票 大西常市（旅館業）
一五七票 土居鶴八（道土木課）
一五三票 池庄司常昌（酒造業）
次點
一二二票 高山幸太郎

山の湯の氣分に親しむ 朱乙に於ける總監

池上政務總監一行は中野咸南知事、[illegible]警察部長等に送られて二日來北鮮仙郷まで安藤知事阿部警察部長、伊藤城津郡守その他官民有志の出迎へあり二日午後五時四十八分城津着伊藤郡守の管內狀況說明ありそれより港灣を視察しつゝ巡視を了り丸中旅館に投じ翌三日午前九時七分城津驛發列車で朱乙に向つた、午後三時廿分朱乙驛着同驛頭には羅南から、吉本師團長、[illegible]局長、羅南[illegible]、赤木北鮮日日社長、濱田管理者等增田警察部長、朱乙有志の出迎へがあり、總監一行は直に面事務所に入り面長から管內狀況を聽取し少憩の後七臺の自動車に分乘し溫泉に向ひ群仙閣に落つき旅情を慰した、四日は午前十時頃朱乙發自動車で生氣嶺鑛業所を視察し鏡城に入り更に羅南を經て淸津に向ひ同地で一泊（羅南）

滿洲

安東捷つ 對新義州戰 10—1

三日午後三時廿分から安東驛前グラウンドにおいて新義州安東野球對抗試合の第一回戰を行つた、試合開始に先だつて伊東氏挨拶歡迎式を行つた後伊東氏の始球の下に安東滿倶先攻で試合に入つた球審折田氏壘審中村氏で試合進みに入り安東滿倶十點新義州一のコールドゲームとなつたスコア次ぎの通り（安東驛）

回	一	二	三	四	五	六	七	計
安	0	0	4	0	1	0	5	10
新	0	0	0	0	0	0	1	1

安東 [illegible]

新義州 [illegible]

安東の火事 三戸を全燒

四日午前九時廿分頃安東驛西通六丁目二滿洲鐵行交店裏通支那料理店永順興支那料理方から出火同家および隣家二戸を全燒して同十一時鎭火した原因は同家料理場の爐突から天井裏に燃え移つたもので損害高取調べ中であるが約二千圓位である（安東驛）

撫順朝鮮人視察團

撫順在住朝鮮人有力者一行十名の朝鮮觀察團は六日午前七時五分京城驛着三日間滯在し六日は總督府、朝鮮神宮、商品陳列館、[illegible]七日は[illegible]、八日、昌慶苑、動物園、[illegible]を見學するはずである（撫順）

（ミツワ家庭文庫三・六）

禁酒の國 禁酒令布かれて十年に近く贊否今尙紛爭するアメリカ

市村羽左衛門

禁酒の國と申しますれば、未だ外にも有りますさうですが、名高いのが何を云つてもアメリカ、つまり北米合衆國でございます。承りますれば、此禁酒と云ふ事が米國の修正憲法十八條に成つて、完全に効力を發生しましたのは過る千九百二十一年の一月で、其規定の「醉ふべき酒」と申しますのが、ボルステッド法の細則によりますと、アルコール分が二百分の一以上含まれて居る酒と云ふ譯で、即ちそれ以上の酒は一切、製造も販賣も亦運輸も之を禁ずる、と申すのですから、まア酒といふ名が付く以上、米國ではそれこそ水みたいなやつも頂けない理くつなので御座います。ところが、斷へ迎ると、米國中には酒の密造機械が百萬臺から百五十萬臺位は家庭その他に有るだらうと云ふので御座います。一般に田舍の方は禁酒に贊成し、都會が之に反對するといふ傾きの由で、中でもニューヨークなどは最も反對の盛んな所と申します。「米國の禁酒について如何考へられるか」と其處で問ひ掛けられた或る旅行者が「禁酒のある所へ自分を伴れて行つてくれたなら、其感想を申さう」と皮肉つたとか聞きましたが、結局は今日尙國內贊否紛爭するさと云ふのが實情でございませう。法律としては既定でも、事の性質が性質だけに社會問題、政治問題としては之が却々むづかしいものに成つて居ると云ふのです。がまた經濟方面から之を見ますと、今日世界で米國が獨り物質的の繁榮を見て居ります原因の、少くとも其一つには此禁酒といふ事が數へられるに相違は無いさいふのださうで、何にせよ禁酒は理想には違ひございません。が、飮酒を樂しむ者に採つては之からの夕方、庭前の青葉に對して悠然と盃を啣みますのが又何よりで、勿論浴後の一盞に限る事でございます。芳香の優しいミツワ石鹸の眞白く豐かな泡でもつて、顏髮から惡皆洗ひますと、之が特別に緻細く作用きますから、決して皮膚や毛髮を荒らさずに、後がさつぱりとして、心底からすつと致します。ミツワ石鹸は斯の如く純良で、無臭で、無驗は些しも無く、最後まで同じ調子に快く使ひ切れて、經濟からも亦第一です。

發賣品目 除御中越友部盛屋
東京下谷區二長町 營業部
◎ミツワ石鹸本舖丸見屋商店

○市村龜藏

梅雨に梅の實が黄色づく、つまり梅雨の季節で、毎年きまつて雨が多い——昔の五月雨と云ふのでございます。晴れゝば目の光明るく暑さも流石に六月とうなづけますが、降りつゞきますと妙にうすら寒い日が續いて、火鉢を想ふ夢の折もあります。更に角黴で物に黴が附きましたり、衣類なども濕の嫌な臭ひが着いたり致しますから、ミツワ香袋を御利用なさると宜しうございます。昔から有ります香袋を研究して、科學的に改良しましたもので、體裁よく芳香は極く高雅で、之の二袋を入れて置きますと嬉しい移香が致し、併れて蟲除けに成りますのみか、之の有ります所には不思議に黴が附かないので御座います。ですから御召物の袂とか、箪笥や衣裳箱の中とか、或ひは書棚書箱の隅へとか、また枕入れの其他のお持物の中など、何へでも御利用が出來るわけで御座います。決して蒿張りませんから、一寸した心掛けで、梅雨の間も氣持よく暮らされる次第でございます。

ミツワ香袋 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香藥用化粧 大壜金五十錢 藥用大壜金一圓五十錢

愉快！痛快！快！ キングを求めて知らう五十錢の値打

キング 七月號

果然！大評判となつた！

東京行進曲 菊池寛先生大傑作
幸？不幸？二處女の運命！
夫の冷遇に恨を呑んで死せる重役夫人を母にもつた美貌の早百合子、男の無情を恕んで自死せる美妓の忘れがたみ可憐の道代、この數奇なる運命に育くまれた二人の美少女をめぐる戀愛、[illegible]……流石は愛慾譜、赤い白鳥などの大作を發表して滿天下數百萬の讀者を熱狂させた菊池先生の大傑作だけに面白い事日本一！到る處で引張り凧

▲切支丹祐佐……長田秀雄
（名人綺譚）天下第一の名人と其名をうたはれた彫物師祐佐がふとした事から血の歡喜をうくるに至つた哀艶悲壯の物語、一世の英傑を誘ふ切支丹彌教秘錄！

▲志士高野長英……松居松翁
（長篇戲曲）幕末の王か罪人か、悲壯をきはめた其生涯……血の快男子高野長英！彼が國を思ふ熱誠、親を思ふ孝心には萬人感泣！

◎武俠小說 萬花地獄……吉川英治
◎新講談 捨身の一刀……內田新八
◎長篇小說 情熱時代……三上於菟吉
◎歷史小說 蜂須賀小六……村上浪六
▲運動小說 騎手の正義（[illegible]） ▲各務大彌太（[illegible]）
▲滑稽小說 死にたい同志（中村正常） ▲脫線息子（佐々木邦）
▲講談 柳生十兵衞（桃川如燕） ▲長篇小說 青春（中村武羅夫）

全米國を熱狂させた デムプシイ對タニー 最後の大血戰
決死の大試合 世界第一と稱せられた拳鬪王デムプシーと拳鬪界の鬼才タニーとの痛快熱狂の大血戰（鳴弦樓主人）

◎事實美談 望月內相と其母（時めく大成功の蔭に この涙の事實あり！）……安藝三郎
◎決死冒險 アマゾン大探險記……小山莊一郎
■苦難と努力の大發明家 電信王モールス……高木哲夫
一無名畫家から身を起して艱苦大奮鬪！遂に驚くべき大發明をして世界人類の大恩人と仰がるゝに至つた感奮興起の物語！皆さんの每日使用せられる電信は此の無名畫家が血の出る樣な苦心をして發明したものです
◎社會美談 汗か涙か（此苦心、此奮鬪！めぐまれざる一家が今日の繁榮を築くまで）……都利武
◎山の神秘ローマンス（妙義山の岩穴、首を斬られた東郷等奇拔で面白い山の物語）……中田千畝
◎好景氣と不景氣…東京府知事 梶原仲治
◎機會を逸すな……醫學博士 小酒井光次
◎一歩先きに進む…吉田十一
◎幸福……代議士 鶴見祐輔
◎神を見る…井箆節三
◎統計の知識と興味……横山雅男

特輯繪物語 意氣天を衝く
痛絕！快絕！男の眞面目！
トテモ素晴しい一流畫家苦心の名畫ぞろひ！
△高田屋嘉兵衞 △橋上のホラチユース △鎭西八郎爲朝 △ガリレオの決意

忘れ得ぬ 感激實話
涙なしには讀めぬ思ひ出話！
△硝子拭きの二十年…犬丸徹三 △天狗にお灸…中川[illegible]三郎 △築地エルマン…今井慶松 △硝子館の軍…伊藤博邦 △彼は日本人だ…荻野貞行 △叱るもなさけ…松本幸四郎

滑稽百出 傑作漫畫大會
抱腹絕倒！お臍の宿替！
面白い〳〵鬼も吹き出す一流大家の名漫畫揃ひ！
△ノンキナトウサン…麻生豐 △當世夢くらべ……[illegible]文 △サラリーマンの日曜いろ〳〵 △浮世六號……[illegible]六郎 △象の身振り…… △人生サーカス…英比古

突如！某富豪を襲ふ 謎の怪紳士 —高級グラビヤ印刷—
深夜突如現はれた神出鬼沒の怪紳士が世を惑し、世を賑けて痛快な大活躍！或は都下第一の名探偵と決死の腕くらべ等血湧き肉躍る快讀物！トテモ面白いと非常な大評判

◎米國にもこんな人がある…遠藤利男
◎居合の名人三尺三五平……小野萬茶
◎靈力によって死體を發見す…陸軍中將 堀內信水
▲泰西人情美談……
▲二大文豪の名言……
▲面白くて為になる最新科學畫報……
▲江戸ッ子（トテモ面白い名落語）
■理想小說 死よりも強し……代議士 鶴見祐輔
■御大典記念大懸賞原稿募集

▲定價五拾錢（送料三錢）
發行所 東京本鄉 大日本雄辯會講談社

「久木」發行

元朝鮮歌壇に武器もつてゐた末田晃、岩坪齊、廣瀬たもつ、曠矢武男の諸氏は城大の近藤時司教授を顧問として短歌雜誌『久木』を發刊することゝなり、左の如き堂々たる宣言を發表した。

假令それが如何に小さい形式にしろ、歌は遂に無限の求道である。そこに創造の法悦と凡ゆる魂の解放の姿がある。而して僕達は其の表現過程に一つの限い信念を持つのである。それは事觀である。此の信念を萬物に對つて正しく把持して轉ゆる諧調や妥協に滿たされた常識、陋習の皮殼を脫ぎ捨てゝ、轉け合つた直ぐなる魂のひびきを受入れるのである。

悠々たる大河の流れ！その姿を僕達は尊ぶのである。あるかなきかの大河の澄み切つた表面を觀しその底に渦卷く激流の果てはなく根く力を求めるのである。單に文字の遊戯に陶醉し或は刹那的感情に溺惑して眞に貫流する生命の無い作を僕達は斷然と拒否するのである。所謂作り物の歌は凡そ文字に關心し現實を主張するもの、刹那的に耳目である花火的感情の安易に滿足するは僕達の最も忌むことである心しきりに湧く感情を內に鑑めて燃燒させつゝ讀みあげる態度を僕達は尊ぶのである。これが僕達の歌作態度である故におのづからなるしみじみとした謂のなかに高踏的な心の配りを持つのである。

友よ。眞劍なる各自の高潮した感やきを翻照し合ひ更生しつゝ純い靜かな心境に心ゆくまで魂の解放の法悦に生きゆく力を感受しやうではないか。飾りに刹那的にして壓倒なる現實を押付けこの原始的な大陸の半島に、更に大きい土から生命を育まれつゝある宿命の有難さを思つて、清新なる息吹きを高らかに歌はう。

僕のこの心境に相通ずる人々の援護にもならばと僕達は集り合つてこゝに『久木』を生み出したのである。諸兄姉熱烈なる援助を求めて切なるものがある。願はくは來り投ぜられんことを。

來る七月一日創刊。

創刊號原稿締切六月十五日。

詳細規約書は府內南米倉町一九〇曠矢方に申込まれたし。

プロレタリヤ 藝術戰線の當面の問題　二

田邊耕一郎

それは、たゞに政治的、經濟的戰線においてのみでなく、あらゆる文化の戰線においても、意識的なプロレタリヤは非プロレタリヤ的人民全般を未來社會へ導いて行かなければならないといふこと、かくすることによつてのみイデオロギイの統一的變革が行はれうるといふことを明白に語るものである。

ロシヤは、第一回プロレタリヤ作家全聯邦大會において、共產黨の文藝政策を決議した中に、『文學は階級鬪爭の強力なる武器である』と確認して、かういつてゐる

『……我もへゲモーンであるプロレタリアートが、自己の文學、自己の藝術、演劇を作らないならば、非プロレタリヤ層、まづ第一に農民へのイデオロギイ的影響は、必然に、ブルヂョア文化および藝術の代表者の手に委されるであらう。農民を指導し、それを××××へ導いて行くのは、たゞプロレタリアートがあらゆる方面から、もソウエート、協同組合、學校、新聞、戰線、文學、映畫、演劇、等々、を通じて、彼等に作用することによつてのみ、可能であるのだ云々……』

以上によつてわれ／＼はプロレタリヤ文學の、イデオロギイ戰線における強力なる武器としての役割的意義を明かにした

然しながら、以上のことは常識的な公式に過ぎず、それはプロレタリヤ藝術の具體の上での、又その藝術の機能なる理論にもおよぼす上での、方法には觸れてゐないので、しかも藝術は政治、經濟よりももつと特殊的であり、特殊なる方法と特殊なる彼自身の機能の立場を持つものであるといふ立場をとらねばならぬ。」

評論、ポスター、演劇等、直接的に政治理論を盛つた直接的宣傳の方法も、勿論、イデオロギイ戰線においては強力なる武器である然しながら、それがもつ効果はより多く總論的であり、それゆえにより多く主智的であり、より多く頭腦に訴えるものであるがゆえにそこには或る程度の教養と聰みくだく智識を必要とする、それらの方法も絕對に必要ではあるけれ共イデオロギイ戰線にあつてはより感情的に訴へてゆくものを必要とする。しかもそれらはより教養と意識水準の低い人民一般に訴へてゆくものでなければならない。そこで藝術のイデオロギイ戰線における重要なる役割が舉げられる。

藝術がイデオロギイ戰線の強力なる武器であるためには、その藝術が何よりもまづ具體的であり、感情に訴へてゆくものであることを必要とする。プロレタリヤ藝術家はマルクス主義によつて貫ぬかれたプロレタリヤの歷史的使命としての明確なる政治理論を持たなければならないと同時に、彼はプロレタリヤの感情を生活し理想を生活しなければならない。彼はブルヂョワ社會のあらゆる感情を感覺し、新しきものを創造する。然しながらそれは彼が頭腦においてのみずるのではなく感覺において、意識において、感情においてもするものでなければならない、過渡期における前衛的プロレタリヤは、理論の上では明確なるものを持ちながら感情的に、神經的に、趣味的に絕えず非社會主義的なイデオロギイのために浸されつゝある。イデオロギイ戰線における武器としてのプロレタリヤ藝術は、この濁りと絕えず鬪爭し、それをプロレタリヤ的に淸算してゆく效果をもつものでなければならぬ。

白鵝の話

ミユツセ原作　葉山俊一郎譯

十

『ごもつともです、あなた』と私は答へた。

『あなたは重大な詩的困苦の時に私を見出だされたのです。私はあなたのやうに詩人だなんていひはじめはしません、いはんや大詩人だなんでいひはじめはしません』

だがお辭儀をしながらつけ加へた『だが自然は私に咽喉を賦與したのです、屈託なく感じたりいら／＼したりする時、咽喉がむづがゆくなるのです、打ちあけていひますとその點が全くわからないのですが』

『そんな事は經驗するんだね』とカヽトーガンはいつた『そんな事で苦しみ玉ふな。』

『ですけれど或る苦しい事が起こるのです』私は答へた——。『私の頭が閃く人々にある結果を生ぜしめるのです丁度ジヤン、F、ニイザエルなにがしがおよぼした結果とほゞ同樣の……私のいふ意味がおわかりですか？』

『わかつてゐる』とカカトーガンはいつた——。『僕はこの奇態な効果を自分で經驗して見た事がある。その原因はわからないが、効果は明白な事だ。』

『そうです、貴方、貴方は詩歌中のネスター（ホーマーの詩イリアッド中の人物の名より聰明なる老人、仲間の古老、一座の年長者等をさしていふ。）のやうに思はれます、お願ひですからこの苦痛な障害の除去法を敎へて下さいませんか？』

『いや』とカカトーガンはいつた『僕自身さへその除去法を發見し得なかつたのだから、僕も若い時には非常に惱んだものだ——。だが當今はそんな事を考へるのはよした。この嫌惡はわれ／＼仲間よりも他の仲間から判斷するから起こるものだと考へたのだ——。この考へが僕の心を變轉させたのだ。』

『貴方と同意見です——。所で、よい感激にとらはれてゐる瞬間に人を飛び立たせるなんて事は心掛のよい者にとつてはやりにくい事だとお認めになるでせう。私の歌ふのを聞いて、隱し立てのない意見を聞かせて下さいませんでせうか？』

『大喜びで』とカカトーガンはいつた——。『僕は聞き耳を立てゐるよ。』

私は直に歌ひ初めた、カカトーガンが飛び去りもせず、又、眠りもしないのを見て滿足を感じた。彼は私をぢつと見つめて、時々贊成する風に頭をうなづかせたり、讚頌めいたつぶやきをしたりした然しすぐ彼が聞いてゐるのではなく、詩を讀みてゐるのであるのを見て取つた。私が息をつく時につけこんで彼は突然に差出口した。

『とう／＼詩を見つけた！』眼をゆすぶつて、微笑みながら彼は叫んだ——。『この詩は俺の頭蓋から出て來た六萬七百十四番目の吹だ！俺が年寄つて行くのを大膽にこいつ等は嘲笑つてゐるのだ！俺は行かう、そして親切な友達に讀みきかせてやらう、と行かう、讀んでやるのだ。この詩に驚して、かれ等が何といふかわかるだらう！』

私に出會つた事を全く忘れたかのやうに、かういつて彼は飛び去り、見えなくなつてしまつた。

京日川柳（選擧——二）　井上劍花坊選

女傑の方は靜かな議選擧　公州　雄心功
開票日喜憂交々渾かあき　同
當選の當然といふ顏のなり　同
新らしい顏ばつかりで團を追ひ　春川　鶯丸
政見も無く貧白で衆議院　同
新らしい事の一つに普選あり　同
眼の色をかへて議事の話しなり　春川　蝶風
慣れきつた顏で選擧にやつて來る　同
公民の得意選擧の華に醉ち　京城　照波
總選擧胸に不安の波立ちて　同
投槍の選擧不安の蓋をあけ　同
總選擧それ／＼違ふ顏が行き　奉天　笑月
當選の裏に悲しい立候補　同
親と子が睨み合つてる選擧場　同
演說を聞いて選擧の氣がかわり　京城　太鼓坊
當選はしたが議會が又苦勞　同

プロフイル——2
商人でない商人

市山盛雄氏

霜降りの合のきもの、上へひつかけた眞つ黑な上ッ張りとその奧の白い襟とが記者の頭にハッキリとした印象を殘した、話しながらともすれば顏に置かれた眼鏡を彈くくせがある、市山さんは商賣人であつた

◇

市山さんは京城市中へほまれ味噌を賣ながらでこぼこ道の奧の馬場町の大きな家へ住まつて歌を作つてゐる朝鮮歌壇の重鎭である

◇

『どうも色んな雜用で歌も出來ませんよ』とかこつてゐるが『歌ばかり作つてゐてちつともまうかりません』といふよりはまだ勝があらう

◇

一昨年の多少成りの民謠を操つて『朝鮮民謠集』を發刊し各方面に大きな研究熱をあふりかけた氏は、更に『朝鮮歌謠集』をあむべくその前奏として擁口良光氏と共に『朝鮮の鄉土』といふ雜誌を發刊することゝなつてゐる

◇

『鄉歌の類は擬古であるとの說がありますが果してさうだとすればあの八重立つの歌は朝鮮の歌人の作となり、朝鮮の歌謠、殊に鄉歌などと和歌との關係は非常に面白いものとなつて來るわけです』

◇

『しかし私にとつてはこの研究は非常な重荷で、商賣の片手間にやるんですから恐らく數年を要する事でせう』

◇

『いえなにとてももうかりませんよ、うれたつて損、うれなくつたつて損、どうせ損を見こしてやつてゐるんです』と至極あつさり片付してしまふ、少くとも『朝鮮歌謠集』における市山さんは商賣人ではなかつた（白野生）

寫眞は市山氏

會報欄

倦鳥夜會（京城　凡鳶報）

川沼ののどけさよゐつ夏木立　及草
風が吹くばかりの畑夏の蝶　度向
水あらば流れてゐる苗代田　可水
菖蒲さく水落口の木下闇　山差
溜佛のつゝじに赤き佛かな　走里
甘茶灌ぎ手にて拜や花御堂　のふ
溫泉の樂しまれつゝ春の暮　白杜
藥罐の匂ひに交り鳥の聲　至今
雨あとの鶸のほとりや砧打つ　石葉
摘みし花を集めてみちに花御堂　紙山
打つ雨と葉のしつかりと花菖蒲　衣風
かゝる花の牡丹畑咲いてゐる　涵遙
百性のをきふす家が麥畑中　枝先
秋鳴て虫なに／＼ぞ藤の花　白定
雨まちつ田に水入るゝ里の春　野中
山吹の花まだのこる木下闇　召時
芍藥の花と知らるゝ日暮哉　すみ
百性は何にして夜を里の春　夕以
芍藥の花に生まれし蝶と見ゆ　方古
裏山の高きにかゝり春の月　立邑
芍藥の花に光りのあるものよ　止鳥
菜の花の畠なりしが夏の蝶　きよ
西行のつむりに似たる牡丹哉　聚醒
再びをたづねて牡丹晦なる　みち
今咲く花をたむけて佛生會　雪南
土の上とかくも咲き出し牡丹哉　子石
えのみちへ山引返す春の月　邑斤
枝蛙の鳥の鳴かずみちのくれ　ちよ
山吹の枝のいづくで胃蛙　歸來
筋ばりの蛋の瑞先に夏見ゆる　凡遙
降る雨がながめとなりて若杜　同

辰句會例會（京城　是仙報）

身內皆打ち集りし田植かな　窟秋
鋤き了へて馬草喰む出植　巨泉
試驗出に技師の交りし田植哉　不老
しめはりて惱紀甚の田植哉　波山
早乙女の今日醉りに歌ひけり　實軒
旅人も田植の歌に聞ひけり　是仙

平凡吟社（淳昌鶴仙報）

實習地弟子に交つて種を蒔く　石材
種蒔やよべの小雨に晴れて　一葦
種蒔て木蔭に休む子と語る　瀧花
ばら／＼と水音して死種子　芦花
種蒔のすんで雨聞く庵かな　鶴仙

學藝界

◇『國臺』六月號　生田蝶介、齋藤瀏の短歌、兼題『橙採』庄司鶴仙等の俳句　馬場武、森田恒雨の創作、吉田常夏の『花名夜話』その他、詩短歌俳句映畫評等（下關市田中町一三五三國臺詩藝發行）

◇吉田常夏氏（詩人）詩集『醜春詩草』を山名文夫氏の裝幀で下關市富田屋町常夏莊より出版

◇野口白葩氏（俳人）釜山府廳內務課へ轉勤、釜山府本町二ノ八へ卜居

◇臼田亜浪氏（俳人）嚴父小室にて逝去

◇『黒潮は湧む』荻原恭次郎、岡生義、力野十三郎、松村元、谷丹三、土方定一氏等の手で近く發刊（東京市外高田寺六一五黒潮は湧む社）

今晚のんで明朝の容體に御注意

慢性胃腸病に
デブース氏錠

△其原料主藥は牛豚の消化器から
△其効力保證は服藥者の口々から
△今や押しも押されもせぬ天下の名藥デブース氏錠

△胃腸は大切の器官

人間は其生活上身體中大切でない器官はないのでありますが、其中でも一番肝要の器官は何んと云ふても胃と腸でありませう、人は一日も飲食せずには生きてゆかれません、此の飲食物をよく消化して營養化し之れを血となし肉となして體內に分布せねばならぬのであります、之れ即ち胃腸の務めであります

△慢性となるまで

胃腸は斯くの如く大切の機能でありますが困つたことには甚だ損傷し易すきものであります、不消化物を食したり、過食したりするとすぐ之れを傷めるのであります、それが單純の胃腸病や、一時的消化不良であるならば、大した心配はなく普通の健胃劑や消化劑で大概治癒するものでありますが、若しそれがたび重なり或は傷めて居ながら、尚不節生の食事を繼續すると、遂に慢性胃腸病となり所謂慢性の文字を冠せねばならぬ譯になるのであります

デブース氏

△慢性胃腸病となつたら

何人でも此胃腸病が若し慢性となつた時は決して輕視して等閑に附してはいけません、一大決心をもつて之れを全治させてしまふ必要があります、なぜなれば此胃腸病のために、胃に腹痛や飲食の自由を奪はれるばかりでなく、之れが爲に榮養上の障害を來しいろ／＼の餘病を起し後悔することが往々あるのであります、此身體の重要部分たる胃腸だけは何時も健全にしておく樣心掛けることが一番大切のことであります

△よき藥と惡藥の鑑定

然らば慢性となつた此胃腸病がどうすれば治るかと云ふに何も大した六かしいことはありません、即して理論は單純であります、即ちよき胃腸藥を服用しながら、飲食物に注意すると云ふことであります此よき藥としては社會に種々雜多の藥品が賣り出されてありますから其撰擇を誤らぬと云ふこと一ツ又飲食物の注意としては其人の病狀の輕重によつて差異がありますが、大體何々は食せば惡いか、何々はよいかと云ふことは概括にまでなる人々には大概よく了解されてある筈であります、故に其狀態に應じて惡いと思ふものはできるだけ避けることゝ、が一ツ、此二ツの御注意が治療上に尤も大切の條件であります

△原料を研究して

デブース氏錠は右理由の下に弊店は確固たる自信を以て尤もよい藥として皆樣に推奬おかざるものであります、即ち慢性胃腸藥として如何なる優秀の藥品あるかの問題を解決せんがために弊店主が數年前英米獨佛伊等の諸國を視察致しましたが、尤もよくきくものとして調査したのが、此デブース氏錠なのであります即ち之れを全國に賣り擴めましたが、案にたがわず皆さんから非常に賞愛を博しまして今日では日本に於て有力なる胃腸藥として、藥品界に名聲を博することとなつたのであります

△牛や豚の消化器から原料

然らば本藥にはどんな原料が含まれてあるかと云ふに、それはありふれた胃腸藥とは大に其撰を異にしてゐます、即ち牛や豚の消化器から化學的に抽出された酵素を主藥とし、それに新鮮の胃腸筋藥を配劑したものであります、此酵素と云ふのは先づ牛や豚の消化器の一部をアルコール液中に浸し、此溶液より更に化學的操作を以て白色物質を抽出したものであります之れが人間の胃腸病に實によくきくのであります

△其効力は實に偉大

此デブース氏錠は今や至る處賞讚を博して居りますが若し茲に只其一例を申述べるならば東京帝大醫科大學名譽教授（元宮中侍醫頭）醫學博士入澤達吉氏同名譽教授醫學博士近藤次繁氏等の主幹される醫學雜誌『實驗醫報』大正十五年十一月號誌上に、デブース氏錠は他同種藥に比し非常に優効のものであると具さに分析された結果が發表されてあるのでありますから日本の最大權威ある雜誌に斯く發表されたことは何より有力の證據であります他は多くを述べる必要はありません、どうか慢性胃腸病に惱む諸氏よ、本錠の効力を信頼され御愛用あらんことを

デブース氏錠

適應症		藥價	
慢性胃カタル	慢性腸カタル	百四十五錠入	金三圓
急性胃腸カタル	慢性消化不良	二百七十錠入	金五圓
慢性胃腸症	胃アトニー	五百八十錠入	金十圓
胃擴張	胃下垂	千四百五十錠入	金廿圓
胃酸過多	食慾不振		
胃痛	胃痙攣		

發賣元　本店 米國　鈴木コンパニー日本支店　店主 鈴木仁兵衛
東京市小石川區小日向臺町二丁目二十九番地　電話小石川二六八五　振替東京五七四二八　振替大阪六八三六四

大販賣　東京日本橋・大阪靱西　白木屋吳服店藥品部
京城 新井藥房　同 川浪濟生堂　釜山 大黑南海堂

本藥は其他全國知名藥店に販賣さる
若し藥店に品切れの地は發賣元へ直接御注文あれ小包料無料金引換は送料加算申受く

卸賣代理	東京	玉置合名・大木・福井・中田	京都	田中	横濱	櫻井
藥品問屋	大阪	高橋・丹平・小林・◇會社	名古屋	小林・荒川・平野		

各地化粧品店にあり。若し無き時は本舖より直接送達いたします。

皮膚を柔軟に艶美ならしむる芳香健膚藥

○ミツワ雪の雫

主效
皮膚乾燥　おゝくれ　皮膚剝脫　皮膚龜裂　皸裂
凍傷　火傷　乳嘴小傷　擦過傷　雀卵斑　脂漏
痤瘡　毛瘡　濕疹　鱗屑疹　粃糠疹　苔癬　白癬

ミツワ雪の雫は右の如く種々の藥効あつて皮膚を強く健かに、且潤く保つと云ふ作用を有つて居りますから、平生身嗜に之を用ひますと、皮膚の荒が治るは勿論、小皺を作らず色澤を佳くし、皮膚美を發揮する事が出來ます。尙化粧に應用すれば能く地肌を整へますから、白粉の乘伸よく化粧崩れが致しません

定價　一壜 金五拾錢　御用大壜 金壹圓五拾錢

（現品縮寫圖）

6.13

特徵
一、臭く無い
一、苦味が無い
一、味が良い
一、匂ひが快い

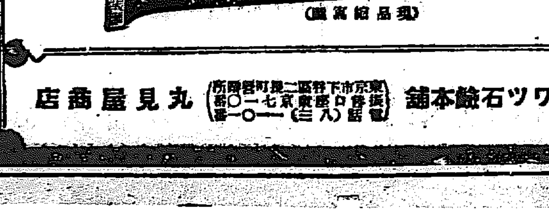
香味特に優れて廉價

○ミツワ煉歯磨

（大形チューブ入）

防腐、殺菌、及び制酸の偉效を發揮して、齲齒を防ぐは勿論、齒齦を斂め齒を強く美しく致しますのみか、香味は特に清新爽快で、後口が非常に宜しきゆゑ、使用後直ぐと玉露の茶を飲んでも、些も味に障りがございません。

特に舶來品と比較御試用を冀ひ上ます。



（現品縮寫圖）

○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店
東京市下谷區二長町　振替口座東京七一〇一　電話下谷（八三）一〇一番

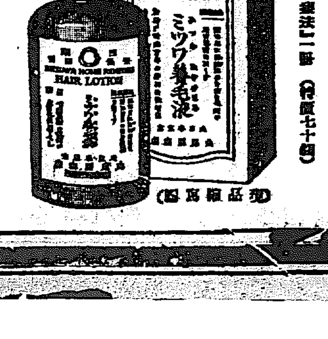
全國の藥店にあり。最寄に無き時は本舖より直接送達いたします。

藥用雲脂除　脫毛止

雲脂が多いのは皮脂腺の病的作用に依るもので、之こそ普通脫毛の第一期です。此際に本劑を用ひれば、最も効果があります。

（主效）
一、雲脂の多過
一、若禿、即ち之が脫毛も大多數は乾性皮脂漏で、瘙痒甚しく、雲脂が多い。
一、急性熱病の結果。
一、產前產後。
一、皮膚病の輕き發疹の後。
一、毛髮の薄き方。
一、頑固ならぬ臺灣坊主。
一、其他脫毛を防ぎ毛髮の發育榮養を助く。

有らゆる病氣の『皮膚治療法』一冊（郵便七十錢）



（現品縮寫圖）

處方を明記せる本邦最初唯一の○ミツワ家庭藥三十二方の內

○ミツワ養毛液

壜入　定價　金六十錢

處方、用法、効能の詳細は說明書
調劑監督　理學博士　藥學士　小平　氏

八重子の一座を飾る 映畫で親まれた三女優

金子龍子、西條靜子、谷崎龍子

揃ひも揃つて藝達者

目下京城座で公演中の水谷八重子の一座を飾る數多き女優の中で谷崎龍子、西條靜子、金子龍子の三人は幹部として活躍してゐる、しかも三人とも

揃つて 「一度はスクリーンの人となつたといふ經歴をもつてゐる。谷崎龍子は大阪府立高女の出身者で卒業後直に東京に走り兩親の反對を押し切つて舞臺研究座に入つて組織してゐる研究座に入つてその道に精進してゐたが大正十年頃井上正夫にその藝風を認められ松竹に入社、正夫と共にその時正夫の快作といはれた映畫『海の叫び』に彼の娘として出演した無聲映畫界に入つて最初の藝であるが長年舞臺にあつた人だけに映畫（その頃）の單純さをあき足りなく思つて正夫の許を得て小山内薫の率ゐる築地小劇場に轉じた

同座で二年間ミッチリと研究した龍子の努力は漸く酬ひられて幹部に昇進した、そして昨年の暮まで同劇場にあつたが昨年十月米國ハリウッドから歸國し彼地にあつて

上山草人とともに **映畫界** に活躍してゐた山本冬郷がプロダクションを起こし第一回出映畫の製作にとりかゝり山本の相手役として、彼の懇望により『もう一度だけ』と再び映畫の人となつた、その映畫も漸く今春完成、間近の快映畫として近く東京、大阪で封切されることになつてゐるが龍子は完成後間も無く休養のため大分の郷里にいたり保養してゐた、丁度その頃八重子一座が朝鮮巡業に出る前九州を廻つてゐた、八重子は龍子とは研究座以來の親しき友であり、是非自分の座に入る樣にと龍子に勸めた、龍子もその熱心に動かされ同座の幹部女優として入座した、今回の巡業についてはすでに各優の配役も定まつてゐたが八重子は龍子の演技を知つてゐるので第一番目のスポーツマンの下宿屋の娘芳江の役をあたへた、一座に親しく接した人にはミッチリした藝風と生娘にピッタリ合つた

芳江の 母となり第二の「第一のスポーツマン」では龍子の藝を知ることが出來よう」

姉姫で女中ナニイヌに扮裝し龍子のよい所をみせ觀客の心を捕へたのは金子龍子である。彼女は同一座の搖籃時代より八重子の片腕として今日まである藝術座の最古參な女優である、藝術座の舞臺以外には舞臺をふんだ事のないだけ水谷と共にいはゆる俳優らしい臭味はない、そこが彼女の特徴である、母役、娘役、女中役なんでも得意な彼女將來は一座の大幹部となることであらう。映畫には正夫と共に『狂つた一頁』と入獄子の『大楠公』に出演してゐる

獄な場面にあらはれ最も印象づけられるはスポーツマンではコックスの戀人になる綾子、棒姫では銀座のお女將ブリンダンス、大尉の娘のお鶴である、性格的なはなやかな演技振である、この三役は西條靜子によつて演ぜられてゐる、殆ど金子と同じ經歴をもつた靜子はこれからのびて行かうとしてゐる人である藝術座には

四年前 から入座「この座も大きくなりました」と會ふ人毎に語る體一座思ひの人である

（寫眞は上より金子、西條、谷崎）

夏への商戰……肥料……（2）

歡迎される豆粕

その殆んどは國境を越へて

今年は稍や高い

肥しをやらにや實が結ばぬ、肥料は農作物に取つては最も必要なものであるが、さて肥しはどんなものを選んだらよいか、この効能を一くさり述べてみやう

◇

植物が土壤の中から吸收する養分は水分の外に窒素、それから燐酸、加里、石灰、苦土、硫酸、酸化鐵と七つの成分だ。この七成分は農作物、植物の發育上是非なくてはならぬものであるが、このうち石灰、苦土、硫酸、酸化鐵の成分は土の中に多量に含まれてゐるから心配ないのに反し、窒素、燐酸、加里の成分は殆どない。しかも植物の發育にはこの三要素が最も必要である以上、肥料としては先づそれを補給することに心掛ねばならぬ、こうした所からいろ〳〵の肥料が創製されるに至つた

◇

窒素肥料、この部類に屬するものは硫酸ノアンモニア、いはゆる硫安。硝石、硝酸石灰、硝酸アンモニアがある。又豆粕にしてもその成分は平均窒素が六、五乃至五、七パーセント、燐酸一、五パーセント、加里二パーセントとなつてゐるから窒素肥料の一部と見て差支へない

◇

ついで燐酸肥料には過燐酸石灰がある重過燐酸石灰、骨粉には余り來てゐないがトーアス燐肥がある

◇

つぎに加里肥料は、硫酸加里、鹽酸加里、ワラ灰、木灰等は何れも加里肥料を含んでゐる

◇

これ等の成分を配合して例へば大日本人造肥料の神農、大鵬、富安鶴島印など數百種の混合肥料があつて、どれも要素成分のパーセンテージが異り、調合肥料、混合肥料とはいはれてゐる。この他合成肥料はドイツのニトロホスカレ、大日本人造肥料の天和、地和などでこれ等はそれ〴〵獨逸會社獨特の配合によつて創製されてゐる

◇

然らばそれ等金肥のうちで最も需要の盛んなのは何であるか、硫安は最近急激に增加したが、矢張り何といつても豆粕の需要が一番多い豆粕の內地消費は一千三百萬圓を突破し、朝鮮は四百萬枚八百萬圓の消費があるのを見ても豆粕の需要が如何に盛んなるかが判るはずである

◇

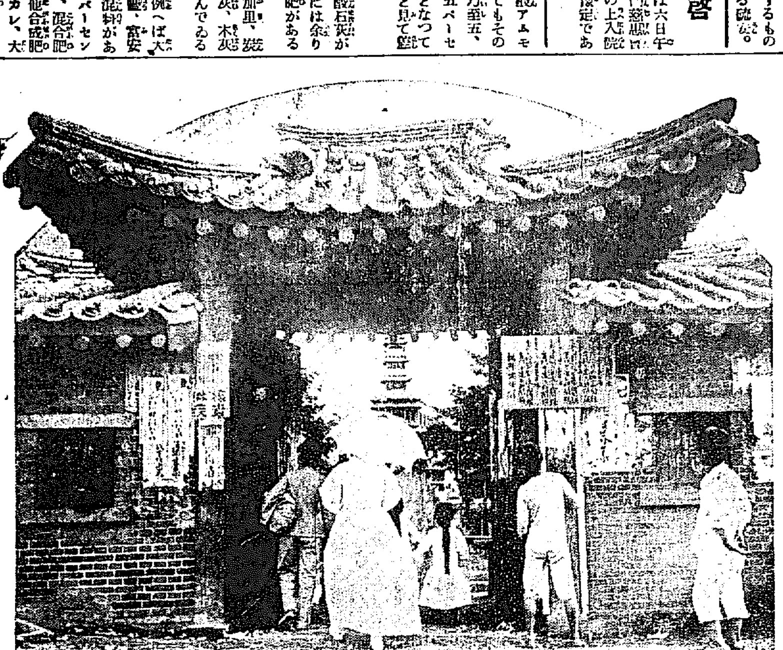
豆粕は全部（全需要の九割九分まで）滿洲から供給を受け、大連、安東並にその奧地からくる。これ等は油房と稱し支那人、日本人經營又は日支合併の油房も少くない三井の三泰油房、三菱の三菱油房、大倉の日清製油などの大工場があつて大連の繁榮はこの油房の經營で保たれてゐるといふのも過言でない位大連に取つては重要な生産物である

◇

これ等は厚さ三寸直徑二尺の圓形につくられ、一枚いくらで肥料商に買取られる。相場は產地渡し一枚二圓見當と覺てをればよい。尤も取引は現金取引もあれば、かなり長期の先物約定もあつて、內地の神戸、東京にはすでに清算取引所も設られてある位で、相場は日々變動し、それが忽ち需要者にピンと響いてくる。所がこの大豆は今年は高い。原料大豆が高い結果、豆粕は今年は倍高一枚安東渡し、需要者は『安東乘り』と稱する、一枚二圓十六錢の高値を示したため需要は比較的割安の硫安に移つて來た。現在では一枚二圓二錢であるがまだ高い、さればこそ今は硫安の盛行がよいのである

慈惠會へ行啓

【東京電報】皇后陛下は六日午後一時半赤坂離宮御出門慈惠醫院へ行啓、總會に御臨席の上入院患者を御慰問遊ばす御豫定である。



閉かずの扉開く

府内鍾路二丁目パコダ公園正門は大正八年三月一日以來閉鎖されてゐたが五日から更に開放された

カーブを選び 計畫的に行つた

犯人は便衣隊の一味らしい

田中守備隊長の發表

【安東特電】哈爾濱五服背御五十八關溝附近において四日午後四時頃奉天發釜山行列車の顚覆をはかつた賊を警戒の安東守備隊濱伍長の一隊が發見射殺して未然に防いだ事件について田中安東守備隊長は五日午前十一時次ぎの如く發表した

張作霖 の列車爆破事件あり便衣隊の入込んだ形跡があるので特に當日は線路警戒を嚴にしてゐた折柄、濱伍長の率ゆる十名の警戒隊が五十八關溝附近で廿五、六貫の石を山から落して線路に積重ねてゐる怪漢一名を發見北川一等卒が格鬪の上射殺し、荒れ狂ふところを濱伍長がさらに銃劍で腹部を刺して殪し折柄さしかゝつた列車の前に立つて信號をなし停車せしめたものである、急報に接して守備隊將校、軍醫、安東警察署は原司法主任等現場に急行更に遺

ひの上、外交部長以下數名急行立ち合

檢證を 行ひ五日午前さらに支那側に對し岡田領事を通じて田中守備隊長より一般の取締方を忠告した、犯人は頭部にもつともよきカーブを選んだこと、石の積方が巧で計畫的に行つたこと農民の服裝とは違ふ者等より察して便衣隊の一味と察しられる、なほ外一味の者か影の如く見張りをしてゐたとの噂もあり多數便衣隊が入込み後方攪亂を企てつゝある模樣があるので、守備隊は特に沿線の警戒を嚴重にしつゝあり

全日本の宗教大會

きのふから

【東京電報】宗教家懇話會主催第一回日本宗教大會は五日午後二時より日本青年會館に開會式を行つた五日間同所に開催されるはず

社會館へ寄附 京城府本町二丁目九八村木正威氏から今回新築された京城府社會館に大時計一個の寄附を申出たので、市はその厚意を感謝し同館備品として受入れた

京津杜絶せば 飛行機聯絡

四日以後は發着皆無

外務當局重大視す

【東京電報】（外務省着）京津線は一日來發着不定となり、四日以後は發着とも皆無となつた、右は軍隊輸送のため妨げられたものか、鐵橋その他の破壞等によるものか不明であるに鑑し外務當局では重大視してゐるが萬一後者の場合は國際列車の運轉も不可能となり、北京天津間の交通杜絶の外はないので、その場合は飛行機連絡の途を講ずるはずである

御用船を除き 總怠業に入る

待遇改善の要求を拒絶

交涉遂に決裂す

【門司電報】日本海員組合の社外船主に對する待遇改善の要求に船主側は誠意なく、交涉は四日夜八時決裂したので總怠業に入つた五日門司碇泊中の社外船十隻、入港豫定船八隻も怠業に入り出帆不能となつた、若松碇泊の十隻もまた同樣怠業してゐる、但時局に鑑み御用船のみは怠業せぬことになつてゐる

四日市は四 汽船が罷業

【四日市電報】今朝より當港碇泊中の明治丸以下四汽船は罷業狀態に入り船員はそれ〴〵下船してゐる

船主側 窮況に陷る

各船とも荷卸し不能

【名古屋電報】日本海員組合の社外船主の罷業は事實上決裂し名古屋港碇泊中の各汽船は何れも立往生となつた、その結果各船とも荷卸し不能となり荷主の催促に船主側は頗る窮境に陷つた

華僑學校の 盟休沙汰

仁川における支那人兒童唯一の學校たる華僑公立學校高等科一、二年生十四名の內十一名は去る五月二十八日から盟休を續けてゐるが原因は學務委員四名の內一人を除外して協議會を開き新任教頭の黃永騰氏の排斥に通ぜざるを奇貨とし領事の決裁を受けて教頭李心一氏を排斥し後任として張雲鵬氏を任命したことに基因してゐるらしいが來る七月中旬の卒業期を控へてゐながら容易に解決する模樣がない（仁川）

横濱では 卅六隻

【横濱電報】五日午前零時を期して全國各港の社外船三百萬噸は一齊に怠業に入ることゝなり、横濱在港社外船、芝浦在港社外船とも三十六隻は何れも罷業の形式に這つた

職印を僞造 詐取す

懲役二年を求刑

江原道淮陽郡北方面上花溪里印章彫刻業南宮勳（三七）にかゝる公文書僞造行使詐欺の公判が五日午後京城地方法院末廣裁判長係松前檢事の立會で開廷、被告が春川郡廳面の長の職印を僞造し慶運交所有の國有地面光板里田六百二十坪外十筆を抵當に四百圓を詐取したほか、林野臺帳の謄本を僞造して同樣手段により多額の金を詐取したもので檢事は懲役二年を求刑した、言渡しは十二日

中馬教授も オリムピックへ

歐州の體育を視察

京城高等工業學校教授陸軍步兵少佐中馬穗之助氏は來る七月アムステルダムで開かれる第九回萬國オリムピック大會に視察を命ぜられたので近く既報の宮田保氏と共にシベリア經由渡歐の途につくはずである、オリムピック終了後は主としてドイツを中心に約六ケ月にわたつて歐州の體育施設をするが氏は歐州の在鄉軍人會についても研究するはずである

若林中尉の 嚴かな死體引取り

中村少將の立會て

臨江縣知事陳謝す

【某所着電】三日午後三時中村少將は山口中佐を臨江縣知事の下に派遣し死體の正式引受について交涉せしめた、この日朝來降雨あり

死體 は棺に納められ日支兩國兵護衛の下に縣廳に至つた、わが船は臨江東埠頭につくや棺は支那官憲および巡警これを持し縣知事は途中に出迎へ恭々として縣廳に向つた、死體が到着するや山口中佐は知事に對し正式に死體を檢せしめて死體確認に調印せしめた、かくして我が兵隊は東面して整列し知事その他の官吏、支那軍警百二十余名我に面して整列し棺はその中央に安置せられ、先に上陸した中村少將これに立會ひ一同敬禮した、縣知事は少將の前に至り今回の事件に關する謝罪の辭を述べ陳謝し、これに對し同少將は『我帝國軍人および

軍隊 の受けた侮辱は一片の謝罪をもつて全く終れるものにあらず、將來更に交涉するところあるべし』と述べ、死體の引渡しはかくして支那側の見送りを受けプロペラ船で中江鎭に引あげた、時に午後七時であつた

妓生にお灸

朝鮮券番妓生金桃紅（一八）は五日午前一時頃府內貫鐵洞高麗旅館でお客某と同衾中を鍾路署員に發見され拘留五日に處せらる

京城の眞中から 三つの髑髏が出る

新らしいもので內地人らしい

近ごろの怪事件

旭町一丁目の總督府經營なる樂天地の興行場所とすべく五日から假小屋の建築中

工事 を開始し、人夫が地下四五寸掘りかへした處午後二時頃、人間の首が一つ現れたので、大いに驚き、急報により本町署から係官、手塚司法主任、檢事局から係官出張取調べたが、その附近を掘かへすと更に一個の首が現れほどたつて、又一つ、都合三つの首が出て來たので並居る人もびつくりして居る、首は白骨のみではあるが、立派な曲髮なので出して古いものではないらしく男女の識別は出來ぬが、多分內地人の男らしく、一まづ樂天地事務所に收容した、京城の目抜きの場所から首の出るのも不思議であり、殊に總督府經營なので見當がつかず本市の中央に

墓地 があつたとも思へずしかも、首だけで胴體がちょっとも無いので、意外な怪事件ではないかと噂沙汰されてゐる

解雇の怨みに 母娘に斬付く

鐵原の殺人未遂に 懲役六年を求刑

江原道鐵原郡鐵原面官田里菓子商本籍宮崎縣東臼杵郡畑島町現住所早川伊太郎にかゝる住居侵入殺人未遂事件第一回公判が五日午前九時京城地方法院第三號法廷において末廣裁判長、白、栗山兩判事陪席松前檢事

立會 の下に開廷されたが被告は早くも犯行を自白押の盛況を呈し所謂鐵城で早川は去る大正十三年三月十九日鐵原町で菓子商山野井ヤスノを殺さんと決意し同日午後八時山野井宅に侵入、夫の命日とて奧座敷で讀經中のヤスノに對し「命を貰ひに來た」と大喝して短刀をもつて同女に斬つけたが鬪爭中の店員富□□雄のために背後より抑えられ目的を果さず外に飛び出しヤスノの長女タエを狙ひ背後より右腕部を切りつけ重傷を負はした事實を認め改悛の色顯然と眼にあらはし十時四十分松前檢事の峻烈なる

論告 の後懲役六年を求刑し第一回公判は終つた判決言渡は十二日

○南京虫退治に特效
南京虫用
特製イマヅ 蟲取粉

齒科受驗生 激增す

十八日から 二週間行ふ

總督府では十八日から二週間新築中の京城齒科醫學校講堂で齒科醫師試驗を施行することになつてゐるが受驗者は實に三百七名の多數に達し當局も目を廻してゐる、特に右三百余名の內二百余名は內地からの受驗者であるが近く內地から多數押かけるに至つたのは大正十四年以來內地にあつては中等程度の學校を卒業し更に專門學校程度の學校を卒業したものでないと齒科醫師の受驗資格ないことに改められたので內地で受驗資格のないものがわれもわれもと何等制限のない朝鮮に殺到し來たつたものであると

藥劑師試驗 學說合格者

朝鮮藥劑師試驗は去る廿七日から朝鮮藥學校で施行中であるが前期學說試驗は受驗者五十七名中錢照烈、金麟萬、金麟鐵、小澤信太郎の四名合格し後期實地試驗は目下施行中である

米濠飛行 見事成功

卅三時間を費して

【ニーバ四日發】米濠間聯絡太平洋橫斷飛行家スミス大尉はハワイより三十三時三分を費し當地に到着した譯である、大尉の談によれば途中何等故障なく飛行を續け、始終ハワイおよびサモア群島（ツツイラ）と無電で通信連絡を保つてゐたものであると

松山高商野球部來る

松山高等商業學校野球部は龍山鐵道局野球部の招聘により來る七日釜山上陸、京城では龍山球場に於て左の日程で試合することに決定した

十日（日）對鐵道 午後三時から
十一日（月）對遞信 午後四時から
十二日（火）對殖銀 同
十四日（木）對 電 同

各局部對抗競技

總督府では十六日午後一時から各局部課對抗陸上競技會を京城運動場又は京中グラウンドで開催することとなり目下各局部とも猛練習を設けてゐる

今田氏の母堂

本社記者今田吉人氏の母堂勝代は五日午後四時半龍山漢兵町の自宅で永眠した

佐藤氏の嚴父

大阪每日新聞京城支局員佐藤質氏の嚴父は五日大田にて死去したが告別式は六日午後四時より櫻井町二丁目一一九番地の自宅で行はれる

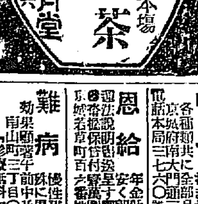
メリヤス用
染毛糸
（御申越次第見本貼送呈）
大阪市東區備後町四丁目
株式會社 松本鐵次郎商店
電話本町 六五九・五五九番 三七・一八・六七

米材入荷案內
一、北米コロンビヤリバ積 米松大中角 五拾萬BM
一、米杉丸太末口十八吋以上NO1 五萬BM
一、米栂丸大 貳拾萬BM
一、米栂小角四吋より吋3/4 五萬BM
一、米松床板（フローリング） 拾萬BM
一、米杉薄板類
一、ミンガン號 六月十五日入港 浦鹽紅松丸太 四千石
一、南洋材 六月拾日入港 タンギール アピトン 丸太
一、ラワン 薄板類
一、ラワン 床板（フローリング）
一、ラワン化粧材、床柱、床板、違棚天井板
一、北海道 鹽地、栓、板類
一、北海道 鹽地、樺、桂檜、原木
一、杉足場丸太、青竹、各種木材
各種板材木 在庫豊富
原木卸問屋 合 若狹材木店
釜山榮町三丁目
電話（營業部 長八五七番 倉庫部 一二九七番 製材工場 一三三八番）

新フオード其他各車實習す 東京第一の理想設備と實習場を誇る
學生募集 公認 東京・蒲田驛前
日本自動車學校
ハガキにて申込次第規則書送呈

恩給
恩給、年金、扶助料等ノ御相談ナラ親切ニ御取扱致シマス是非御來車ヲ
日鮮恩給協會へ
京城黃金町三丁目後野通り

白石實君ニ告グ
家族病氣ニ付直グ歸ヘレ
安河內熊夫



京日案內

貸倉 木造平家建 九拾貳坪 建坪 寶町二丁目 所在 右記へ御照會を 電話龍山一二六番 朝鮮製綿會社
貸倉 五號活字十五字詰五行一回 壹圓五拾錢 八一回每ニ 貳拾錢增 料金ハ前納ノ事
貸室 美麗なる家具附貸室 獨身者又は夫婦者に限る 日本人の外 御希望の方は西大門町二丁目六十五 エ、シ、グラントへ
融通 月收の方へ 迅速信用貸 又は御來談下さい 京城大和町三丁目 電本三九七六番 亜木屋

固定 給料生活者 信用ある方 合附外交事務に自信ある方を望む 履歷書持參來談 旭町二丁目教會上ル ミヤコ商會
帽子 各種 麥向、夏向 むぎわら帽 共に全部品揃ひました 京城府南門通三丁目一二四 電話本局三七六〇番 坂井帽子店
恩給 年金恩給 安全確實 貸付す 長期低利 立替 手續簡單 即時 本町二丁目 電話 村利元
難病 優秀な治療 効果顯著 午前中及午後五時より 南山町三丁目（京城ホテル前） 「診療無料」 原田根療院
賣地 二百坪 總督府西方約六丁 閑靜なる住宅好適地 分割賣可 御用の方は電本八三入番へ
ほね つぎ もみ うちくじき 一切治療依頼に應ず 明治町交番より入る 發武館 柔術 直場
貸間 電氣瓦斯 防暑付 閑靜にして眺望佳 南山町三丁目 一ノ一 賀
南京 虫にモリス、殺虫力の大なるモリス 早く御試用下さい 京城黃金町四丁目 電本三九九〇番

小説 **明石將軍** (61)

白石實三作　多田毅三畫

嘲笑

『アンナさん、もし氣にさはつたら、許してください』

セルゲイは、懇願するやうに叫んだ。

『でも、さうするより他に、私の執るべき途はないのです。あなたを救ふためには、明石等一派を片づけるより他に手段がない。彼奴等を片づけないかぎり、あなたを逃す方法はない、それで彼等を犠牲にしました、僕の氣持ちを察してください』

あへぐやうに叫んで手を延ばすのを、アンナは突きのけるやうにして、

『いゝえ、いけません、明石は、私たちのたゞ一人の保護者です、それを、あなたはまあ飛んでもない』

アンナの眼には、はげしい怒りと憎みが燃えた。あまりに醜い懺悔なので、セルゲイもたぢろいでみえた。

アンナは、總身をふるはせながら、

『……』

『セルゲイ！』と一際鋭く呼びかけた『それは私だつて女ですもの、あのシベリアの曠野で、あなたから受けた好意は忘れません、忘れようたつて、忘れられるものではありませんわ……でも、あなたがかうして、私たち仲間の妨害をして、一味をおとしいれるやうなことをなすつちや、私だつて、恩へ返さなければなりません。セルゲイ、あなたは返つてくださいー見るもいやです、私の眼の前を去つてください！』

呼びながら、アンナは、そばにおいた帽子を、つかむやうに取つた。そして、セルゲイを突きのけるやうにして、ドアの外へ飛び出さうとする。

『待つてください、アンナさん、どこへいらつしやるの？』

『どこへ參らうつて、あなたの知つた事ぢやありません』

セルゲイは、縋へ取りすがるばかりにして、

『アンナさん、待つてください、あなたは、明石の後を追つてゆかうといふのでせう？』

『さうです。私は、あの異國の英雄を見殺しにすることは、できない』

『困つちまふなあ』セルゲイは、早くもおろ／＼聲で、

『今、行つちや、何も彼も打こわしだ、僕のせつかくの苦心も水の泡になる……第一、あなたの身があぶない』

『私の身？ほゝゝ！』と、アンナは振返りざま嘲笑つた『セルゲイ、あなたも昔を考へれば、仲間のためには、命もいらないとおしやつた一人ぢやありませんか、それが如何に人がよいからといつて、今の有様はどうでせう？裏切者、犬……あなたは自分を恥ぢませんか』

刺すやうな嘲りの言葉に、セルゲイは、われともなく、首の垂れるのを感じながら、

『でも、アンナ、危ない……危ない……いやもう遲い！明石はもう捕まつた時分だ、僕はスピタアフキールドのごろつきに手を廻して、密探偵を逃がしたばかりか、すつかり網を張つて、明石一味を捕へる手筈はできてしまつた』

『まあ、あなたは何といふ……人でせう、卑怯者、蛇蝎……』

『許してください！アンナさん、僕は、これほどまであなたが、堅い決心をもつてゐるとは思はなかつた、あゝ、あなたはやつぱしお母樣の子だつた……』

セルゲイは、頭を抱へ、髮毛を掻きむしり、地團太踏んで、懺悔するのであつた。

『私たちの明石も捕はれましたかあゝ、あゝあ』

アンナも、後の椅子に體を投げて、絶望の叫びをあげた。

同時に、脇手のカアテンが揺れて、ぬつと姿をあらはした一人の男――シヤセだ。

本社の栞店　電本726

新らしい出版物

◇資本の蓄積と帝國主義　バウエル著、向坂逸郎譯、本書はローザルクセンブルグの『資本の蓄積』（一九一三年）の批評論文なるオットー・バウエル及びアントン・パンネツク－の『資本蓄積』二篇を收む、社會科學叢書中の一編である（東京市牛込神樂町二ノ一叢文閣三十錢）

◇四季の家庭料理　宮澤ひさの子著、著者が云ふ『私が常に捨へてをりますものを並べましたので日本料理は申すまでもなく支那料理西洋料理或は折衷料理などあらゆるものがございますが私はいつでも、家庭料理は不經濟にならぬ程度で味を　富にしたい、と心掛けて居ります』……（東京市丸ビル三五五婦女界社一圓五十錢）

▼世界と我等　六月號（東京市麴町區八重洲町一國際聯盟協會拾錢）

▼朝鮮經濟雜誌　百四十九號、京城商業會議所の月報である（京城府長谷川町京城商業會議所五拾錢）

▼明鮮論壇　六號、愚文閣發賣（東京市芝區田村町七明鮮社拾錢）

▼朝鮮農會報　六號（京城府貴金町二ノ一九五朝鮮農會、卅五錢）

▼專賣通報　六月號（朝鮮總督府專賣局内朝鮮專賣協會、拾錢）

▼朝鮮司法協會雜誌　五號（朝鮮總督府法務局内朝鮮司法協會四十錢）

▼朝鮮公論　六月號（京城府長谷川町一一ノ一其社四十錢）

▲朝鮮教育新聞　六月號（京城府寺洞一三六朝鮮新聞社一ケ月三十錢）

▼作興　五號（東京市小石川區大塚坂下町一一四國道館文化會三十錢）

▼能樂畫報　五號（東京市牛込區新小川町三ノ一五能樂書院五十錢）

▼演藝之日本　六月號（名古屋市南區瑞穂町其社三十錢）

▼電氣之友　六八四號（東京市芝區新幸町一第一墺ビル内其社四十五錢）

▼實業之日本　十一號　増田義一氏の主宰する雜誌（東京市京橋區南紺屋町一二其社三十錢）

▼靈智　二十五號（三重縣三重郡湖上村田光牌靈學會本部十五錢）

▼實話世界　二十一輯。（大阪市北區與砂町一一其社二十錢）

▼禁酒之日本　六月號。（東京市神田區表猿樂町一〇日本國民禁酒同盟十五錢）

▼寶塚時代　六號。啟明一周年記念特號。（東京市日本橋區元大工町一二其社特價六拾錢）

▼生光　五月號。矢張り句の雜誌（東京市牛込區市谷本村町一七生光發行所二十五錢）

▼山葡萄　六月號。俳誌。『江原道高城郡新北面長箭里一二七山葡萄發行所式拾錢）

▼文章俱樂部　六月號。細田十一谷兩氏の創作。其他。（東京市牛込區矢來町新潮社三十錢）

A Treasury of English Literature. by Yoshiyuki Ide　我が國英語學生が當然知らねばならぬ英語著作家の著は其の價敎料望とするには時に種々な困難を伴ふことがあり、海外に注文しても當荷期間乃至は價格の點に不

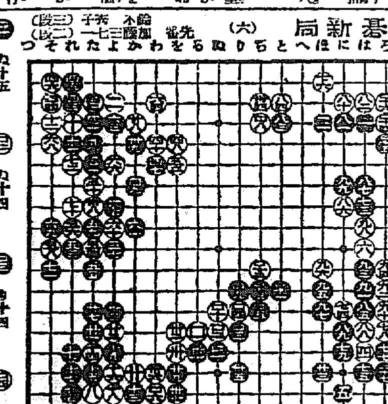
出版物納本（四日）

（警務局圖書課調べ）

▲鮮文の部　朝鮮（六月號）朝鮮總督府▲京畿道警察報（第七四號）京畿道警察部▲朝鮮佛教（六月號）朝鮮佛教社▲京城支部月報（第六號）帝國在鄕軍人會京城支部▲朝鮮の教育研究（第二號）京城師範・校醇和會組▲仁取商報（第五二號）仁友會▲朝鮮要報（第一八三號）商業興信所京城支所▲東亞食料品新報（第十九號）東亞食料品新報社▲釜山內報（第八四號）大日本興信所釜山支所▲月報（第三七號）釜山商業會議所▲會報（六月號）慶南自動車協會▲忠清北道報（第七五號）忠清北道▲群山商報（第一十〇號）群山商報發行會▲商友（五月號）商友會▲群山商報　拓殖（第六一號）東拓木浦支店▲成鏡北道報（號外）成鏡北道▲新教律（第八卷）木村宇太郎▲月報（第四二號）會寧商工會▲稅務月報（第五號）成鏡北道稅務課▲中成支部報（第一四號）帝國在鄕軍人會中成支部▲兒童文　普通學校春の卷（第二學年）朝鮮教育會▲同同（第三學年）同▲同同（第五學年）同▲同同（第六學年）同

▲鮮文の部　月報（第三號）朝鮮勞働組合▲勞働運動（第三號）勞働運動社▲濟生月報（第一二二號）濟生月報社

圍碁新局（六）



中央館（南宮）

キネマ　六月四日より開館特別大興行　好きな映畫を安くのモツトーとして日本映畫界革新的二大名畫提供　ウーファーとフォックス社特作

旋風兒　全九卷

外國映畫　裏切る覺音　全九卷

大正館

四日より六日まで三日間限り　突如上映　南洋群島の實況　松竹キネマ提供

鮪の骨　全卷

大楠公　十五卷

東亞俱樂部

東亞キネマ直營　當る七日より二大名番封切公開

大岡政談

海の野獸　十二卷

喜樂館

六月二日封切　日活最大傑作　人の一生　全六卷

喧嘩の極意　全六卷

京龍館

六月五日より四日間　時代映畫大會

長恨　全八卷

照る日曇る日

ミツワ石鹼

○ミツワ石鹼　不斷の品質向上の為に、日夜科學的研究に沒頭しつゝある出なる技術家諸氏　理學博士 小平勵氏　藥學士 河村正鑑氏　工學士 三瀬次郎氏　工學士 野中主夫氏

石鹼分を殘しません

○ミツワ石鹼の其眞白く細かな泡には持續性が有つて、所謂ノビが頗る宜しく、而も粘性が無いから、洗ひ流せば清潔に落ちて了ひます。即ち皮膚毛髮をさつぱりとさせ且つしつとりとさす所以です。

中途に溶崩れません

○ミツワ石鹼は軟か過ぎず堅過ぎず、全く理想的な溶解性を有して居ります即ち滑かに溶けながら而も決して溶過ぎず、無駄と云つては更にありません。最後まで同じ調子に、頗る永保ちいたします。

本舗 東京 ○丸見屋商店

6.4

仁川出帆　山下汽船・川崎汽船

●阪神　慶運丸　月　日
●尾ノ道、阪神　糸崎丸　月　日
●阪神　東裕丸　月　日
●名古屋、清水、東京　第一大寶丸　月　日
●阪神　玉栄丸　月　日

協同海運株式會社　電話長八二〇・八六七番

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地ハ天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、城津、清津、雄基、新浦、（臨時）函館、小樽、伏木、新潟、舞鶴、敦賀、大泊、馬岡、釧路、厚岸、根室、○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船大連天津線聯絡）

仁川發　△群山、大連、成北　六月十七日　六月十六日

裏日本北海道樺太行（群山釜山經由）

仁川發　△平、長野、成海丸　六月廿一日　六月十一日

鎭南浦發　代理店三和町日鮮海運出張所

嶋谷汽船株式會社仁川出張所　仁川本町四丁目　電話五八五・五〇一〇八

大阪商船株式會社

●關門、神戸、大阪行（群山木浦經由）　大信丸、大智丸、東山丸　六月十二日、十九日、廿五日

●名古屋、清水、東京行　第七甲子丸、四川丸

●長崎、鹿兒島、三角行　開東丸、六月八日、十四日

●大連、元山出帆　滿天津、雄基　六月九日

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　天草丸　六月十五日

清津行連絡便利　京城驛午前九時乘車、元山ヨリ乘船シテ連絡ス　詳細ハ左記へ御照會アレ

内地各港出帆主要航路

●歐洲航路毎月一回　●南米航路毎月一回　●孟買航路毎月二回　●北米航路毎月二回　●南洋航路毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店（電話二一〇、二〇七）　京城代理店　朝鮮郵船株式會社京城支店　電話二一〇七、一五九七番　仁川本町一　鹽田組支店

森信汽船仁川出帆

江華島行、延安、龍塘浦、富里、牙山行（毎日出帆）

森信汽船株式會社

仁川出帆　尼ヶ崎汽船

群山、木浦、阪神　秀吉丸　六月　日

伏見丸、阪神　六月五日

群山、木浦、阪神　神代丸　六月七日

赤城丸　六月十日

高杉商店回漕部　仁川海岸町（電話五九番）

定期航路

仁川汽船出帆

海州線（隔日出帆）

仙掌線（隔日出帆）

延安線（隔日出帆　甲串、江華、各港寄港）

舊島線（毎月十回直行）

瓮津線（月數回臨時出帆）

德積線（毎月八回出帆）

信島線（毎月八回龍遊島寄港）

靈興線（毎月八回永宗島寄港）

仁川汽船株式會社　各沿岸行帆船荷物取扱　仁川府港町七丁目（乘船場）　電話一一四〇番

朝鮮郵船　定期出帆

○金剛山探勝航路開始　咸北丸

至十五日自十五日　元山發　長箭發　毎日午前九時　毎日午後二時半

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

東京行　佐賀丸　六月十五日

大阪行　盟州丸　六月十日

鹿兒島三角行　雄南丸　六月二日

木浦行　昌原丸　六月一日

海州行　櫻井丸

鎭南浦行　發揚丸　六月九日

大連行　雄南丸　六月八日

○釜山出帆（代理店大韓國運送部）

東京行　金剛山丸　六月八日

朝鮮郵船株式會社　京城南大門通リ　電話本局四一九五・四一九六・四七九八番　釜山支店　仁川出張所